

# 摂津国島下郡上野村文書目録

岡 直斗

## 解題

摂津国島下郡上野村文書は総点数 841 点の文書群である。旧茨木市史編さん室が古書店より購入したもので、平成 19 年（2007 年）購入の 785 点と、平成 24 年（2012 年）購入の 56 点からなる。両者は市史編さん時個別に目録が作成されていたが、今回岡が目録を統合し、見直しを行なった。前者の旧蔵者は上野村の庄屋を務めた奥野家とみられる。同家の史料群としては他に茨木市立文化財資料館所蔵の奥野家文書がある。後者は受取に多く名がある茂八という人物の家に残された文書と推測される。

### 1 上野村の概要

上野村は島下郡に属し、寛永 6 年（1629 年）郡村から分村して成立した村である。支配ははじめ京都所司代役知、貞享元年（1684 年）幕府領、宝永 3 年（1706 年）仙洞料となり幕末に至る（註 1）。村高は、「元禄国絵図」では 179 石余、「天保郷帳」「旧高旧領」ともに 179 石 7 斗 3 升 9 合で（註 2）、上野村の村明細帳でも同様である（註 3）。

### 2 忠左衛門家文書の概要

全てが近世文書で、年代幅は正保 3 年（1646 年）から明治 2 年（1869 年）までと広いが、点数としては安永～文政頃に集中している。年貢免定や年貢皆済目録が断続的に残っているほか、村内に架かる手（幣）久良橋関係史料や、隣村の郡村・五日市村との用水争論史料などがある。また親戚で大坂の商人の米屋喜兵衛との争論など奥野家に関わる史料や、西国街道筋の村であったことから、病気などで旅の続行が困難となった旅人を出身の村へ送る「村次送り」の史料も散見される。

なお、忠左衛門家文書の中には「旧上野村文書」として『新修茨木市史 第五巻 史料編近世』及び『新修茨木市史 史料集 14 村明細帳』に翻刻が掲載されている史料がある。それぞれの巻末の「掲載史料群一覧」にも番号が記されているが、今一度対照表を作成し、目録の後ろに付した。併

せて参照いただきたい。

## 項目解説

### I 村役人文書

本項目には奥野家の当主が上野村の庄屋を務める立場で作成・収受・蓄積した文書を配した。中項目として（1）支配、（2）村勢、（3）戸口、（4）土地、（5）年貢、（6）諸役、（7）争論、（8）災害、（9）農業、（10）水利、（11）普請、（12）橋梁、（13）往来、（14）郡・五日市一件、（15）用件伝達、（16）文書管理、（17）その他の 17 項目を設け、（5）年貢についてはさらに小項目を設けた。

（1）**支配**には、幕府や領主から出された触書などを配した。（2）**村勢**には、村明細帳や領主の取調に対する返答書など、村の概況を書き記した文書を配した。（3）**戸口**には、五人組帳や宗門送り状など、村の人別把握に関する文書を配した。（4）**土地**には、名寄帳など土地の台帳類を配した。（5）**年貢**には、年貢に関する文書を配し、内容によって①割付、②皆済目録、③運搬、④願、⑤その他の 5 項目に分けた。（6）**諸役**には、年貢以外の諸負担に関する文書を配した。（7）**争論**には、村内における訴訟・争論に関する文書を配した。なお、点数の多い郡村・五日市村との用水争論に関する文書は（14）郡・五日市一件に配した。（8）**災害**には、大風や洪水、旱魃など災害の被害状況についての領主への届書を配した。なお、災害を理由とした年貢の減免願は（5）年貢の④願に配した。（9）**農業**には、菜種や肥料など、農業に関する文書を配した。（10）**水利**には、河川や用水に関する文書を配した。なお、普請に関する文書は（11）普請に配した。（11）**普請**には、用水や道、郷蔵などの普請に関する文書を配した。（12）**橋梁**には、寛政 9 年（1797 年）に石橋となり、茨木川の兩岸に跨る上野村の往来を支えた幣久良橋をはじめ、村内に架かる橋梁に関する文書を配した。（13）**往来**には、病人の村次送り状など、上野村が街道筋にあったため作成された文書を配した。（14）**郡・五日市一件**には、用水を巡って隣村の郡村・五日市村との間で発生した争論に関する文書を配した。（15）**用件伝達**には、村役人の業務

に関わる他村の庄屋や上野村の村民との書状などを配した。(16) **文書管理**には、文書を保存・管理するために用いた紙縫・包紙・袋を配した。(17) **その他**には、上記のいずれにも分類されない文書を配した。

## II 家文書

本項目では、奥野家の家政に関する文書を、(1) 書状、(2) 米屋一件、(3) 忠左衛門相続一件、(4) 伊右衛門死後出入一件、(5) 講、(6) 文書管理、(7) その他の7項目に編成した。

(1) **書状**には、奥野家が親類などとやりとりした書状を配した。(2) **米屋一件**には、奥野家と縁戚関係にあった米屋喜兵衛との争論に関する文書を配した。なお、米屋一件に関する文書は引合書が「上野村役人」の名で作成されており、奥野家の当主が上野村の庄屋を務める立場で作成されたものとみることできる。しかし他に私的に作成された文書も含まれており、分けてしまうとかえって検索が煩雑になるためこの項目に配した。

(3) **忠左衛門相続一件**には、天保期の家計問題に関する文書を配した。(4) **伊右衛門死後相続一件**には、宝永元年(1704年)に死去した忠左衛門の弟伊右衛門の跡目を巡っておこった争論に関する文書を配した。(5) **講**には、忠左衛門が参加した講に関する文書を配した。(6) **文書管理**には、文書を保存・管理するために用いた包紙・袋を配した。(7) **その他**には、上記のいずれにも分類されない文書を配した。

## 3 茂八家文書の概要

全てが近世文書で、年代幅は宝暦の申年、宝暦2年(1752年)または宝暦14年(1764年)から慶応4年(1868年)までである。茂八宛の土地売渡証文が多くを占めているほか、村の百姓の間で取り決められた村規約もある。藪の売渡証文3点(史料番号529、532、538)の端裏には罫紙を用いた付箋が貼りつけられており、明治以降手を加えられた形跡がある。なお、点数が56点と少ないため、分類は行わなかった。

## 註

1) 『角川日本地名大辞典 27 大阪府』(角川書店、1983年)。

2) 「撰津国絵図(元禄)」「撰津国郷帳(天保)」(ともに国立公文書館蔵)、『旧高旧領取調帳 近畿編』(近藤出版社、1975年)。

3) 『新修茨木市史 史料集 14 村明細帳』(茨木市史編さん室、2008年)収録の宝永3年(1706年)・享保3年(1718年)・元文3年(1738年)・寛保3年(1743年)・延享元年(1744年)・同3年(1746年)・宝暦4年(1754年)・同10年(1760年)・享和3年(1803年)・文化6年(1809年)・天保14年(1843年)の上野村の村明細帳参照。

## 凡 例

・表題 原表題を尊重し、原表題の無いものは( )で内容表題を補った。端裏書や破損状態についてはく )で表記した。

・年代・西暦 文書に記載されている和暦を記し、西暦を補った。年代の無いものは推定年代を( )で補った。

・干支・月・日 文書に記載されている干支・月・日を記した。

・作成 文書の作成者を入力し、2名以上の場合、他○名と記した。

・受取 文書の受取者を入力し、2名以上の場合、他○名と記した。

・形数 文書の形状・数量を記載した。

摂津国島下郡上野村文書目録

I 忠左衛門家文書

1 村役人

(1) 支配

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
116	覚(山川掟につき)〈破損〉	貞享元	1684		3		小半之助	摂州嶋下郡中條村・郡村、同河辺郡外城村・外崎村・高畠村、右庄や・百姓中	状1
407-6	覚(土砂留につき請書)〈端裏書・虫損・407-6〜7こより一括〉	元文4	1739	未	2		摂州嶋下郡上野村庄屋又兵衛他1名		状1
328-5	指上ヶ御請書之事(当秋御役人様方廻村の先触・掛ヶ札の趣につき)	延享元	1744	子	8		五郎右衛門(印)他17名	庄屋中忠左衛門殿他3名	状1
10-2	(用聞達 庄屋・年寄呼出)〈端裏書〉	(延享5カ)	1748	辰	4	10	小堀十左衛門殿用聞河内屋伊兵衛	上野村庄屋、年寄	状1
60-1	触書(燈油絞油稼相成らぬ旨につき)〈虫損・60-1〜7合綴〉	(明和3)	1766	戌	3		数馬		豎1
60-5	被 仰渡書 式冊(松苗・琉球芋仕付、塩畑等につき覚書)〈虫損・請書あり〉	明和4	1767	亥	閏9				豎1
60-3	被仰渡書并御請書(はせの実時付につき)〈虫損・請書あり〉	明和4	1767	亥	11		数馬		豎1
133-2	(摂州七ヶ村仙洞様に引渡につき諸事御伺・火常人足につき願書写)〈端裏書・虫損〉	明和8	1771	卯	7	19		小堀数馬様御役所	状1
3	安永四年未十一月廿四日 西御番所於 御前被 仰渡其上御川役所二而御請印形差上候御請書写	安永4	1775	未	11	24	(摂河土砂留掛り村々惣代印)	(御奉行所)	横1
74	覚 天明七未年二月廿三日大坂東ノ御奉行小田切土佐守様土砂場御巡見御通行被為 成候二付諸事留書(虫損)	天明7	1787	未	2	23			豎1
75	油実種子蒔種御請書(虫損)	寛政2	1790	戌	11		摂州嶋下郡村々		豎1
256-5	申渡書(当立毛検見廻村心得につき)	寛政5	1793	丑	8		重三郎印他1名		豎1
196	乍恐口上(生え替りの鷹生け揃りにつき請書)〈端裏書・端裏付箋・虫損〉	寛政11	1799	未	6		嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀縫殿様御役所	状1
450	乍恐口上(生え替りの鷹生け揃りにつき請書)〈端裏書・196と同内容〉	寛政11	1799	未	6		嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀縫殿様御役所	状1
236	村々請証文(古金銀・新金銀引き替え通用につき難形)〈袋入・袋破損〉	文政4	1821	巳	7		摂津国何郡何村庄屋、年寄、百姓代		状1
76	被 仰渡御請書(勸農・俵約につき)	天保14	1843	卯	9		嶋下郡上野村(上野村庄屋・年寄・百姓代・惣百姓連印)	(小堀勝太郎様御役所)	豎1
54	(達 江戸表より仰せ渡され候高掛出銀、当年分は当役所へ相納むべく候に申渡書(立毛検見・取箇納米につき)〈虫損〉)	(近世)		午	8	20	京都御郡代所印	右(嶋下郡下中条・鮎川・吹田・上野)村々庄屋・年寄へ	豎1
60-2	申渡書(立毛検見・取箇納米につき)〈虫損〉	(近世)		亥	9		数馬伴(ママ・判)		豎1
60-4	江戸表より被仰渡候御書付之写(諸国在々御普請所修復につき)〈虫損・請書あり〉	(近世)		子			数馬		豎1
60-6	申渡書(立毛検見・取箇納米につき)〈虫損〉	(近世)		子	8		数馬		豎1
60-7	申渡書(立毛検見・取箇納米につき)〈虫損〉	(近世)		丑	8		数馬印		豎1
66	徒党・強訴・逃散等之儀二付被仰触候御請書(破損)	(近世)		寅	5		御除料摂津国嶋下郡上野村(庄屋忠左衛門(印)他2名)	(小堀数馬様御役所)	豎1
133-3	申渡(荒地空地等に菜種等蒔附、御林山裾等に雑木植付につき)	(近世)		申	1		数馬		状1
133-6	乍恐口上(仙洞御役人御巡見の際の鮎川村留書写差上につき)〈虫損〉	(近世)					(摂州七ヶ村惣代)嶋下郡吹田村庄屋茂左衛門他1名	村々庄屋・年寄・寺社家	状1
218	御触書之写(朝鮮信便対州来聘国役金、摂河泉橋四ヶ国は当御奉行所へ相納め候旨につき)	(近世)		辰	5		備後御印他1名		状1
230-2	御廻文写(諸式直段引下げ帳面につき)	(近世)		卯	11	21	小堀中務御役所	嶋下郡惣代吹田村茂左衛門、豊嶋郡惣代木部村甚右衛門、有馬郡柳谷村・吉尾村、八部郡西小路村庄屋・年嶋村瀬平殿他1名	状1
328-7	(達 在方普請五拾年帳の作成につき)〈虫損〉	(近世)		8	11		小堀左源太川方役人		状1

(2) 村勢

403	差上ルー札之事(牛持主相改につき難形)〈端裏書〉	元禄2	1689	巳	11		摂州嶋下郡上野村庄屋他数名(「年寄、頭百姓」とあり)	小野半之助様	状1
328-2	郡村道場開基年号御尋二付覚書	元禄5	1692	申	6		摂州嶋下郡郡村道場正玄(印)他16	小野半之助様	状1
451	(覚 郡村寺社書上)	元禄5	1692	申	6		源左衛門他9名		状1
132-3	一札(郡村・上野村惣数帳につき)	元禄7	1694	戌	6		郡村庄屋全左衛門他8名	小野半之助様	状1
328-1	乍恐口上書之覚(田地作柄・堤修復入用・往還筋橋の入用につき)	元禄12	1699	卯	10		摂州嶋下郡上野村庄屋又兵衛(印)他3名	雨宮庄九郎様	状1
303	摂州嶋下郡上野村諸色覚帳(虫損)	宝永3	1706	戌	8		(摂州嶋下郡上野村庄屋又兵衛(印)他15名)		豎1
53	明細帳 扣(括付文書・破損)	享保3	1718	戌	3		摂州嶋下郡上野村(庄屋又兵衛(印)他3名)	(小堀仁右衛門様)	豎1
328-6	村高之覚(端裏書)	享保8	1723	卯	3		上野村庄屋又兵衛他1名	玉虫左兵衛様	状1
178	乍恐以書付奉申上候(神社に関する公事出入御裁許書・其外書物御尋につき)〈端裏書〉	寛保2	1742	戌	10		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	御奉行様	状1
40	御除料明細帳 扣(括付文書・虫損)	延享3	1746	寅	1		嶋下郡上野村(庄屋忠左衛門(印)他3名)	(小堀十左衛門様他1名)	豎1
302	御除料明細帳(虫損)	延享3	1746	寅	1		摂州嶋下郡上野村(庄屋忠左衛門他3名)	(小堀重左衛門様他1名)	豎1
10-1	(覚 上野村村高・淀迄里数の書付を差上げた旨)	(延享4カ)	1747	8	12				状1
123	乍恐口上(無本寺之寺院又は社人等細代與乗物を用い候者御尋につき)	明和7	1770	庚寅	1	25	摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他1名	御奉行様	状1
179	乍恐口上(惣作地御尋につき)〈虫損〉	明和7	1770	寅	7	23	嶋下郡上野村庄や吉右衛門他1名	小堀数馬様御役所	状1
133-7	乍恐口上書(古手屋・古道具屋・質屋仕り候者御尋につき)〈端裏書〉	明和9	1772	辰	1	5	摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他1名	小堀数馬様御役所	状1

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
133-5	乍恐以書付御断奉申上候(酒造・醤油造・油絞・水車稼等仕り候もの御尋につき)〈端裏書〉	明和9	1772	辰	2	20	摂津国島下郡上野村庄屋忠左衛門印他1名	小堀数馬様御役所	状1
133-12	乍恐口上(村方で内々に仕来り候用水・小溝等御尋につき)〈端裏書〉	明和9	1772	辰	5	16	上野村庄屋忠左衛門他1名	高槻川方御奉行様	状1
321	乍恐書附ヲ以奉願上候(撰河村々綿方中貫株の是非御尋につき)〈端裏書〉	安永2	1773	巳	5	11	太田村庄屋忠左衛門他12名	御奉行様	状1
133-14	乍恐口上(前々評定所并奉行所裁許裏書絵図・裁許書・為取替証文御尋につき)	安永2	1773	巳	7	晦	摂津国島下郡上野村庄屋忠左衛門他1名	小堀数馬様御役所	状1
133-11	乍恐口上(鑄物師御尋につき)〈端裏書〉	安永3	1774	午	11	21	上野村庄屋忠左衛門他1名	小堀数馬様御役所	状1
133-4	乍恐口上(去戌正月より辰二月迄所弘以上之仕置に成り候者御尋につき)	安永5	1776	申	3	21	上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀数馬様	状1
133-15	乍恐書附を以御断奉申上候(他所奉公人御尋につき)〈端裏書〉	安永6	1777	酉	8	5	摂津国島下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀数馬様御役所	状1
174	乍恐以書付御断奉申上候(孝行又は奇特なる儀御尋につき)	寛政元	1789	酉	12	2	(嶋下郡上野村・下中条村)		状1
311	御案紙(村方御普請所書上帳)	寛政4	1792	子	7	29		(御普請御役小林周助様他3名)	豎1
310	五海道御分見雛形	享和3	1803	亥	2	27	(宮田村庄屋弁蔵他3名)		豎1
227	(上野村村高書上)	享和3	1803	亥	3		摂津国島下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀縫殿様御役所	状1
200	乍恐口上(天子様御陵高除地御尋につき)〈端裏書〉	文化2	1805	丑	6		嶋下郡下中条村庄屋勘兵衛他2名	小堀中務様御役所	状1
139-2	分銅員数書 扣帳	文化3	1806	寅	8	(26)	摂津国島下郡上野村(庄屋忠左衛門(印)他3名)	(分銅御役所)	豎1
139-4	覚(分銅改につき)	(文化3)	1806	寅	8	27	上野村庄屋忠左衛門	分銅御役所	状1
139-5	覚(分銅改につき)〈端裏書〉	(文化3)	1806	寅	8	27	上野村庄屋忠左衛門	分銅御役所	状1
139-1	口上(御改相済み候はば下宿角屋長右衛門方へ御沙汰願)	(文化3)	1806				上野村	分銅御改御役所	状1
139-3	分銅員数書(雛形)	(文化3)	1806				撰羽何郡何村(庄屋誰印)	(分銅御役所)	綴1
301	御朱印高書上帳(朝鮮人來聘国役高改につき)〈御奉行様へ差上げたもの	文化5	1808	辰	10	15	摂津国島下郡上野村(庄屋忠左衛門(印)他1名)	(小堀中務様御役所)	豎1
140-1	分銅員数書 扣帳(表紙裏「覚」貼付)	文政2	1819	卯	5	(22)	摂津国島下郡上野村(庄屋忠左衛門(印)他3名)	(分銅御役所)	豎1
59	農業之外諸商売持いたし候者共井米穀之外諸産物書上一村限帳(雛形)	文政2	1819	卯	9		何国何郡何村(百姓代誰印他3名)	(小堀中務様御役所)	豎1
68	農業之外諸商売持いたし候者共井米穀之外諸産物書上一村限帳	文政2	1819	卯	9		摂津国島下郡上野村(百姓惣代庄兵衛(印)他3名)	(小堀中務様御役所)	豎1
69	農業之外諸商売持いたし候者共井米穀之外諸産物書上一村限帳	文政2	1819	卯	9		摂津国島下郡上野村(百姓惣代・年寄・庄屋・惣代吹田村庄屋茂左衛門)	(小堀中務様御役所)	豎1
61	諸色直段引下ヶ方取調帳	文政2	1819	卯	12		摂津国島下郡上野村(百姓惣代庄兵衛(印)他4名)	(小堀中務様御役所)	豎1
396-3	乍恐口上(有来りの小判・沓歩判貯め居り候もの御尋につき)〈端裏書・下中條村分もあり〉	文政3	1820	辰	5	13	鮎川村年寄五郎助(印)他4名	小堀中務様御役所	状1
396-1	乍恐以書付を奉申上候(有来りの小判・沓歩判貯め居り候もの御尋につき)	文政3	1820	辰	5		嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他3名	小堀中務様御役所	状1
396-2	(口上 有来りの小判・沓歩判貯め居り候もの御尋につき)	文政3	1820	辰	5		鮎川村年寄五郎助他2名	小堀中務様御役所	状1
205	乍恐口上(淀川筋中津川・神崎川其外川々添御尋につき)	安政2	1855	卯	12	3	嶋下郡上野村庄屋忠右衛門(印)他1名	小堀勝太郎様御役所	状1
43	梵鐘之儀二付書附(雛形)	(近世)					(何宗何国何郡何村何寺末寺何国何郡何村何寺)	(小堀勝太郎殿御役所)	豎1
300	覚(中條村・郡村田地淀川懸等につき)〈端裏書・虫損〉	(近世)			4	23	郡村庄屋源左衛門印他7名	小野半之助様	状1
(3) 戸口									
34	(五人組帳)〈破損・前欠〉	明和9	1772	辰	3		(摂津国島下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名)	(小堀数馬様御役所)	綴1
256-2	手切証文之事(上野村忠左衛門娘ゑつにつき)〈端裏書・寺送り証文もあり〉	寛政9	1797	巳	2		右(仙洞御所様御料小堀縫殿殿御支配所)嶋下郡(上野村)親庄屋忠左衛門他1名	土井大炊頭様御領分撰津嶋下郡沢良宜東村御役人中	状1
349	村送一札之事(当村百姓伊兵衛姉いさにつき)〈349～363こより一括〉	寛政11	1799	未	2		仙洞御所様御料撰津嶋下郡上野村庄屋忠左衛門〇	同(撰)島嶋上郡富田村庄屋七十介殿	状1
455-5	乍恐断書(当村無高百姓長兵衛家出につき)〈端裏書〉	享和3	1803	亥	4	25	摂津国島下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀縫殿様御役所	状1
455-3	乍恐口上(当村百姓長兵衛家出につき)〈端裏書〉	文化元	1804	子	4		嶋下郡上野村百姓すゑ他2名	小堀縫殿様御役所	状1
455-2	乍恐以書付御断奉申上候(当村無高百姓すゑ家出につき)	文化2	1805	丑	1	7	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他1名	小堀中務様御役所	状1
455-4	乍恐口上(去冬家出のすゑ帰住につ	文化2	1805	丑	2		庄屋忠左衛門他3名	小堀中務様御役所	状1
455-8	(一札 伊兵衛家屋鋪・残り諸道具につき)〈455-9～10を1枚に書き写したも	文化8	1811	未	7		新類中河原村吉兵衛他1名	上野村御役人中	状1
455-9	一札(年貢身(未)進・借用方の処理につき)〈虫損・455-9～10こより一括〉	文化8	1811	未	7		大坂何町何屋家主誰他1名	中川原村吉兵衛他1名	状1
455-10	(一札 伊兵衛家屋鋪・残り諸道具につき)〈虫損〉	文化8	1811	未	7		新類中河原村吉兵衛(印)他1名	上野村御役人中様	状1
455-6	乍恐以書附御断奉申上候(当村無高百姓伊兵衛家出につき)〈455-6～8こより一括〉	文化8	1811	未	8	11	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他3名	小堀中務様御役所	状1
455-7	乍恐以書附御断奉申上候(当村無高百姓伊兵衛家出につき)〈455-6と同内	文化8	1811	未	8	11	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門印他3名	小堀中務様御役所	状1
(4) 土地									
417-3	(覚 字わり田中田式畝五歩等につき)	寛文12	1672	子	12	10	上野村預り主吉右衛門他2名	上野村甚兵衛他1名	状1

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
307	荒所御改帳 ひかゑ	元禄12	1699	卯	9		摂津国島下郡上野村(庄屋又兵衛(印)他1名)	(雨宮庄九郎様)	縦1
20	永荒御改帳(虫損)	享保7	1722	寅	7		摂津国島下郡上野村(庄屋又兵衛印他4名)	(玉虫左兵衛様)	縦1
65	永荒御改帳(虫損)	享保7	1722	寅	7		摂津国島下郡上野村(庄屋又兵衛(印)他3名)	(玉虫左兵衛様)	縦1
41	永荒御改帳 扣(虫損)	元文3	1738	午	2		摂津国島下郡上野村(庄屋又左衛門(印)他3名)	(小堀左源太様)	縦1
133-1	卯年毛付高仕訳書(虫損)	明和9	1772	辰	4		島下郡上野村庄屋忠左衛門他1名	三上吉蔵様他1名	状1
237	(覚 字よせかまへ・やふ・西ノ木等田地改歩数・所持者書上につき)(虫損)	(明和9)	1772	(辰)					横1
37	分見立会改帳(虫損)	寛政10	1798	庚申	1				横1
39	仙洞御所様御料荒所高反別小前帳下書(表紙付箋・綴じ紐片側外れ・虫(名寄帳)(破損)	文化8	1811	未	9		摂津国島下郡上野村(庄屋忠左衛門印他4名)	(小堀中務様御役所)	縦1
8		(近世)							横1
(5)年貢									
①割付									
369	酉歳上野村免相定之事(端裏書・端裏付箋)	正保2	1645	酉	10	12	周防(印)		状1
91	戌歳上野村免相定事(端裏書)	正保3	1646	戌	11	3	周防(印)		状1
92	亥歳上野村免相定事(端裏書)	正保4	1647	亥	11	27	周防(印)		状1
93	子歳上野村免相定事(端裏書・端裏貼紙)	万治元	1658	戌	12	11	阿波(印)		状1
94	丑歳上野村免相定事(端裏書)	万治2	1659	亥	11	22	阿波(印)		状1
95	子歳上野村免相定事(端裏書)	万治3	1660	子	11	21	(印)(阿波)		状1
90	丑之歳上野村免相定事(端裏書)	延宝元	1673	丑	11	21	伊予(印)	上野村庄屋、年寄、惣百性中	状1
89	寅之歳上野村免相定事(端裏書)	延宝2	1674	寅	11	11	伊予(印)	上野村庄屋、年寄、惣百性中	状1
88	卯ノ歳上野村免相定事(端裏書)	延宝3	1675	乙卯	11	2	伊予(印)	上野村庄屋、年寄、惣百性中	状1
87	辰之歳上野村免相定事(端裏書)	延宝4	1676	辰	11	15	伊予(印)	上野村庄屋、年寄、惣百性中	状1
98	巳之歳上野村免相定事(端裏書)	延宝5	1677	丁巳	11	23	伊予(印)	上野村庄屋、年寄、惣百性中	状1
96	午之歳上野村免相定事(端裏書)	延宝6	1678	午	10		伊予(印)	上野村庄屋、年寄、惣百性中	状1
97	未之歳上野村免相定事(端裏書)	延宝7	1679	未	11		伊予(印)	上野村庄屋、年寄、惣百性中	状1
99	申歳上野村免相定事(端裏書・端裏貼紙)	延宝8	1680	申	11		伊予(印)	上野村庄屋、年寄、惣百性中	状1
267	郡村之内上野村子年免定之事(端裏書・267~270こより一括)	貞享元	1684	甲子	10	25	小野半之助(印)	右(上野村)庄屋、百姓中	状1
269	上野村子年免定之事(端裏書)	貞享2	1685	乙丑	10	25	小野半之助(印)	右(上野村)庄屋、百姓中	状1
270	上野村寅年免定之事(端裏書・虫損)	貞享3	1686	丙寅	10	25	小野半之助(印)	右(上野村)庄屋、百姓中	状1
268	上野村卯年免定之事(端裏書)	貞享4	1687	丁卯	10	29	小野半之助(印)	右(上野村)庄屋、百姓中	状1
100	卯年免定之事(島下郡上野村)(端裏部分切取)	元禄12	1699	己卯	10		雨宮庄九郎(印)	右(島下郡上野村)庄屋、百姓中	状1
265	申年免定之事(島下郡上野村)(端裏書・端裏付箋)	宝永元	1704	甲申	10		雨宮庄九郎(印)	右(島下郡上野)村庄屋、百姓中	状1
260	酉年免定之事(島下郡上野村)(端裏書)	宝永2	1705	乙酉	10		雨宮源次郎(印)他1名	右(島下郡上野)村庄屋、百姓中	状1
261	戌年御取ヶ之事(島下郡上野村)(端裏書)	宝永3	1706	戌	11		小堀仁右衛門(印)	上野村庄屋、年寄、百姓中	状1
262	亥年御取ヶ之事(島下郡上野村)(端裏書)	宝永4	1707	亥	11		小堀仁右衛門(印)	上野村庄屋、年寄、百姓中	状1
264	子年御取ヶ之事(島下郡上野村)(端裏書)	宝永5	1708	子	11		小堀仁右衛門(印)	上野村庄屋、年寄、百姓中	状1
266	丑年御取ヶ之事(島下郡上野村)(端裏書)	宝永6	1709	丑	11		小堀仁右衛門(印)	上野村庄屋、年寄、百姓中	状1
263	寅年御取ヶ之事(島下郡上野村)(端裏書)	宝永7	1710	寅	11		小堀仁右衛門(印)	上野村庄屋、年寄、百姓中	状1
271	酉年免定(島下郡上野村)(端裏書・虫損・271~273こより一括)	寛保元	1741	酉	11		小堀十左衛門(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
273	戌年免定(島下郡上野村)(端裏書)	寛保2	1742	戌	11		小堀十左衛門(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
272	亥年免定(島下郡上野村)(端裏書・端裏付箋)	寛保3	1743	亥	11		青木次郎九郎(印)他1名	庄屋、年寄、百姓中	状1
291	亥年免定(島下郡上野村)	寛保3	1743	亥	11		青木次郎九郎印他1名	庄屋、年寄、百姓中	状1
398-2	子年免定(島下郡上野村)	延享元	1744	子	11		青木次郎九郎印他1名	庄屋、年寄、百姓中	状1
25	御除料子年御免割帳(破損)	延享元	1744	子	12		摂津国島下郡上野村(庄屋忠左衛門(印)他3名)		縦1
103	丑年免定(島下郡上野村)(端裏書・破損)	天明元	1781	丑	11		小堀数馬(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
110	卯年免定(島下郡上野村)(端裏書・破損)	天明3	1783	卯	11		小堀数馬(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
152	辰年免定(島下郡上野村)(端裏書)	天明4	1784	辰	11		小堀数馬(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
35	覚(寛永六年より寛政九年までの御免定之表御取辻米斗之写)	寛政9	1797	巳	2				縦1
105	丑年免定(島下郡上野村)(端裏書・端裏貼紙・破損)	文化2	1805	丑	11		小堀中務(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
102	寅年免定(島下郡上野村)(端裏書・端裏付箋・端裏貼紙)	文化3	1806	寅	11		小堀中務(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
111	卯年免定(島下郡上野村)(端裏書・端裏付箋・破損・島下郡は誤記か)	文化4	1807	卯	11		小堀中務(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
108	辰年免定(島下郡上野村)(端裏書・端裏貼紙)	文化5	1808	辰	11		小堀中務(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
101	巳年免定(島下郡上野村)(端裏書・端裏付箋・破損)	文化6	1809	巳	11		小堀中務(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
107	午年免定(島下郡上野村)(端裏書・端裏貼紙・破損)	文化7	1810	午	11		小堀中務(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
104	酉年免定(島下郡上野村)(端裏書)	文化10	1813	酉	11		小堀中務(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
106	亥年免定(島下郡上野村)(端裏書)	文化12	1815	亥	11		小堀中務(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
109	子年免定(島下郡上野村)(端裏書・端裏貼紙・破損)	文化13	1816	子	11		小堀中務(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
112	子年免定(島下郡上野村)(端裏書・端裏付箋)	天保11	1840	子	11		小堀主税(印)	庄屋、年寄、百姓中	状1
113	辰年御取箇免定之事(摂津国島下郡上野村)(端裏書・虫損・破損)	明治元	1868	辰	10		大坂府司農局(印)	右(摂津国島下郡上野)村庄屋、年寄、惣百姓	状1

摂津国島下郡上野村文書目録

② 皆済目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
259	宝永四亥年御物成納弘御勘定目録(摂州嶋下郡上野村)〈裏書・端裏書・259～266こより一括〉	宝永5	1708	子	5		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他1名	小堀中務様御役所	状1
294	宝永四亥年御物成納弘御勘定目録(摂州嶋下郡上野村)〈端裏書〉	宝永5	1708	子	5		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	小堀中務様御役所	状1
293	宝永六丑年御物成納弘御勘定目録(摂州嶋下郡上野村)〈端裏書〉	宝永7	1710	寅	5		上野村庄屋又兵衛他3名	小堀仁右衛門様	状1
117	宝永七寅年御物成納弘御勘定目録(摂州嶋下郡上野村)〈端裏書〉	宝永8	1711	卯	3		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	青木次郎九郎様他1名	状1
285	享保元申年御物成納弘御勘定目録(摂州嶋下郡上野村)〈端裏書・虫損〉	享保2	1717	酉	5		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	小堀中務様御役所	状1
297	享保貳酉年御物成納弘御勘定目録(摂州嶋下郡上野村)〈端裏書〉	享保3	1718	戌	3		上野村庄屋又兵衛他3名	玉虫左兵衛様	状1
289	享保三戌年御物成納弘御勘定目録(摂州嶋下郡上野村)〈端裏書・虫損〉	享保4	1719	亥	5		上野村庄屋又兵衛(印)他3名	小堀仁右衛門様	状1
287	享保四亥年御物成納弘御勘定目録(摂州嶋下郡上野村)〈端裏書〉	享保5	1720	子	4		上野村庄屋又兵衛他3名	玉虫左兵衛様	状1
286	享保五子年御物成納弘御勘定目録(摂州嶋下郡上野村)〈端裏書〉	享保6	1721	丑	5		上野村庄屋又兵衛(印)他3名	玉虫左兵衛様	状1
284	享保六丑年御物成納弘御勘定目録(摂州嶋下郡上野村)〈端裏書・虫損〉	享保7	1722	寅	5		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	青木次郎九郎様他1名	状1
295	享保七寅年御物成納弘御勘定目録(摂州嶋下郡上野村)〈端裏書〉	享保8	1723	卯	5		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	小堀中務様御役所	状1
296	享保八卯年御物成納弘御勘定目録(摂州嶋下郡上野村)〈端裏書〉	享保9	1724	辰	4		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	小堀中務様御役所	状1
288	享保九辰年御物成納弘御勘定目録(摂州嶋下郡上野村)〈虫損〉	享保10	1725	巳	4		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	小堀中務様御役所	状1
150	享保十巳年御物成納弘御勘定目録(嶋下郡上野村)	享保11	1726	午	3		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	小堀中務様御役所	状1
370	享保拾壹午年御物成納弘御勘定目録(嶋下郡上野村)	享保12	1727	未	3		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	小堀中務様御役所	状1
275	享保十三未年御物成納弘御勘定目録(嶋下郡上野村)	享保13	1728	申	3		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	右(摂州嶋下郡上野)村庄屋・年寄、百姓代 摂津県(印)	状1
274	享保十三申年御物成納弘御勘定目録(嶋下郡上野村)	享保14	1729	酉	3		上野村庄屋又兵衛他3名	玉虫左兵衛様	状1
452	享保十四酉年御物成納弘御勘定目録(嶋下郡上野村)	享保15	1730	戌	3		上野村庄屋又兵衛他3名	小堀仁右衛門様	状1
133-9	摂州嶋下郡上野村戌年御年貢皆済一	享保15	1730	戌	12		上野村庄屋又兵衛他3名	玉虫左兵衛様	状1
292	享保拾五戌年御物成納弘御勘定目録(嶋下郡上野村)〈虫損〉	享保16	1731	亥	3		上野村庄屋又兵衛他3名	玉虫左兵衛様	状1
118	寛保三亥年御物成納弘御勘定目録(嶋下郡上野村)	延享元	1744	子	7		上野村庄屋又兵衛(印)他3名	玉虫左兵衛様	状1
276	延享三丑年御物成納弘御勘定目録(上野村)	延享3	1746	寅	8		上野村庄屋又兵衛3名	小堀仁右衛門様	状1
298	辰年御年貢皆済目録(嶋下郡上野村)	寛延3	1750	午	6		上野村庄屋又兵衛他3名	小堀仁右衛門様	状1
299	亥年御年貢皆済目録(嶋下郡上野村)〈裏書・端裏書〉	文化元	1804	子	3		上野村庄屋又兵衛他3名	小堀仁右衛門様	状1
114	子年御年貢皆済目録(嶋下郡上野村)〈裏書・端裏書〉	文化2	1805	丑	3		上野村庄屋又兵衛他3名	小堀仁右衛門様	状1
281	丑年御年貢皆済目録(嶋下郡上野村)〈裏書・端裏書〉	文化3	1806	寅	3		上野村庄屋又兵衛他3名	玉虫左兵衛様	状1
277	寅年御年貢皆済目録(嶋下郡上野村)〈端裏書〉	文化4	1807	卯	3		上野村庄屋又兵衛(印)他3名	玉虫左兵衛様	状1
279	卯年御年貢皆済目録(嶋下郡上野村)〈裏書・端裏書〉	文化5	1808	辰	3		上野村庄屋又兵衛他3名	小堀仁右衛門様	状1
115	巳年御年貢皆済目録(嶋下郡上野村)〈裏書・端裏書〉	文化7	1810	午	3		上野村庄屋忠左衛門他4名	小堀十左衛門様御役所	状1
278	未年御年貢皆済目録(嶋下郡上野村)〈裏書・端裏書〉	文化9	1812	申	3		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	小堀縫殿様御役所	状1
119	申年御年貢皆済目録(嶋下郡上野村)〈裏書・端裏書〉	文化10	1813	酉	3		上野村庄屋又兵衛他3名	玉虫左兵衛様	状1
280	丑年御年貢皆済目録(嶋下郡上野村)〈裏書・端裏書〉	文化14	1817	丑	12		上野村庄屋又兵衛他3名	小堀仁右衛門様	状1
282	辰租税皆済目録(摂州嶋下郡上野村)〈端裏書〉	明治2	1869	巳	3		摂州嶋下郡上野村庄屋又兵衛(印)他3名	小堀仁右衛門様	状1

③ 運搬

290	覚(上野村当年御物成米石数相改め納め置き候につき)〈虫損〉	元文3	1738	午	12		小堀仁右衛門元手代三上藤七郎(印)他4名		状1
401-2	為取替証文之事(組合三ヶ村御物成米仙洞御所御蔵詰につき)〈虫損・包紙〉	文政6	1823	未	2		鮎川村年寄五郎助(印)他5名		状1
401-1	乍恐奉願口上書(御所様御納米屋人足世話方につき)〈世話方請書などもあ覚(納米等請取につき)〉	天保3	1832	辰	2	25	城州相楽郡・久世郡・綴喜郡右三郡村々惣代和東郷仙田村甚兵衛他5	小堀主税様御蔵方御役所	状1
401-3	覚(納米等請取につき)〈端裏書・401-3～17こより一括〉	(近世)		戌	4			上野村・中條村・鮎川村御庄屋中	状1
401-4	請取申御城米之事(下中條村去酉年分二條御蔵詰米につき)	(近世)		戌	3	6	日野屋喜太郎(印)	唐崎過書寺本清兵衛殿他1名	状1
401-5	覚(下中條御米につき)〈破損〉	(近世)		戌	6	10	過書清兵衛(印)	鮎川村丈助殿	状1
401-6	覚(納米差引勘定につき)	(近世)							状1
401-7	覚(鮎川・下中條・上野村登り高納り米勘定につき)	(近世)							状1
401-8	覚(西上野村・鮎川村御米勘定につき)	(近世)		戌	6	10	過書喜平次		状1
401-9	覚(登米高勘定、舟切手飛脚貢・唐崎濱人足貢等勘定につき)	(近世)							状1
401-10	請取申御城米之事(御除方去酉年二条御蔵詰米につき)	(近世)		戌	3	25	日野屋喜太郎(印)	唐崎濱過書喜平次殿、鮎川村三ヶ村御庄屋衆中	状1
401-11	請取申御城米之事(小堀数馬御預所去酉年二条御蔵詰米につき)	(近世)		戌	4	6	日野屋喜太郎(印)	唐崎濱過書喜平次殿他1名	状1
401-12	覚(納米等請取につき)	(近世)		午	4		肝煎	鮎川村御庄屋中	状1
401-13	覚(三ヶ村分登り米差引勘定につき)	(近世)		戌	4	21	日野屋喜太郎(印)	鮎川組三ヶ村納役上野村次兵衛殿	状1

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数	
401-14	覚(納米等受取につき)	(近世)		卯		5	肝煎	上野村伊右衛門殿	状1	
401-15	覚(鮎川組不足米・諸雑用銀受取につき)(破損)	(近世)		卯		5	日野屋喜太郎(印)	上野村庄や伊右衛門殿	状1	
401-16	覚(下中條・鮎川・西上野村御米舟ちん・夫人足ちん等勘定につき)	(近世)		寅		7	過書喜平次	西上野村	状1	
401-17	覚(不足米・諸雑用銀受取につき)	(近世)		午		4	日野屋喜太郎(印)	摂孫上野村納庄屋伊右衛門	状1	
417-6	覚(御米請取につき)	(近世)		申		4	から崎過書中(印)	西上野庄屋又兵衛殿	状1	
④願										
162	乍恐以書付御定免奉願上候(当村定免につき)(端裏書・虫損)	寛延2	1749	巳		6	上野村庄屋忠左衛門(印)	小堀十左衛門様御役所	状1	
332	乍恐書付を以御願奉申上候(当年年貢九歩米につき)(端裏書・虫損)	明和3	1766	戌		11	28	鮎川村年寄平兵衛他3名	小堀数馬様御役所	状1
154	乍恐奉願上候口上書(去寅卯兩年大早損につき勘弁願)(端裏書・虫損)	明和8	1771	卯		10		嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀数馬様御役所	状1
122	乍恐口上(当村不作難法につき当御取仕高御赦免願)(端裏書・虫損)	明和9	1772	辰		10	23	上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀数馬様御役所	状1
133-10	乍恐書付を以御願奉申上候(三分一銀納自今は米納願)(端裏書)	安永2	1773	巳		8		吹田村庄屋・年寄、上野村庄屋・年寄、鮎川村庄屋・年寄、下中条村庄屋・年寄	小堀数馬様御役所	状1
318	乍恐書付を以奉願上候(来る亥年迄御定免につき)(端裏書・虫損)	安永4	1775	未		2	21	上野村百姓惣代市郎右衛門他2名	小堀数馬様御役所	状1
133-8	乍恐書付を以御願奉申上候(是迄通り検見取願)(端裏書・虫損)	安永4	1775	未		2	22	上野村百姓惣代市郎右衛門他2名	小堀数馬様御役所	状1
133-13	乍恐口上(定免につき増米等御赦免願)(端裏書)	安永5	1776	申		2		嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	小堀数馬様御役所	状1
166	乍恐以書付を奉願上候(当立毛不作につき厚く御定免願)(端裏書・虫損・袋)	天明5	1785	巳		10		嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	京都御郡代所	状1
125	乍恐書付を以奉願上候(立毛不作につき御勘弁願)(端裏書・端裏付箋・虫損)	天明6	1786	午		閏10		嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他3名	京都御郡代所	状1
407-1	中福早福刈上御願之奥書(刈句となつた中福早福につき)	天明7	1787	未		9		庄屋忠左衛門(印)他3名	状1	
432	(願書 雲霞発生につき)(端裏書・432~434こより一括)	天明8	1788	申		9		両(中條・上野)村	状1	
372	乍恐以書附奉願候(当立毛不作につき勘弁願)(端裏書・庄屋奥書・虫損)	天明8	1788	申		10	晦	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	京都御郡代所	状1
344	乍恐以書付御願奉申上候(当年大不作につき勘弁願)	天明8	1788	申		12		嶋下郡下中條村七左衛門他5名	京都御郡代所	状1
412	乍恐以書付奉願上候(風雨并虫付大悪年につき御勘弁願)(端裏書・虫損)	寛政3	1791	亥		10	28	(嶋下郡上野村)	状1	
434	乍恐以書付奉願上候(当立毛大風雨・旱魃にて大不作困窮につき御勘弁願)(端裏書・虫損)	寛政4	1792	子		10		嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他3名	内藤重三郎様・小堀縫殿様御役所	状1
392	乍恐以書付御願奉申上候(当立毛不作難法につき残銀の上納日延願)(虫損・破損)	寛政4	1792	子		12	8	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	内藤重三郎様・小堀縫殿様御役所	状1
380	乍恐以書付奉願上候(元来地生悪しき場所につき有免願)(端裏書・虫損)	寛政5	1793	丑		10	25	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他3名	内藤重三郎様・小堀縫殿様御役所	状1
414	乍恐以書付御願奉申上候(当領畑高の内郡村・郡山村出作地格別の早損につき)(端裏書・虫損・こよりあり)	寛政6	1794	寅		10		嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他3名	内藤重三郎様・小堀縫殿様御役所	状1
358	乍恐以書付御願奉申上候(定免仰せ渡しにつき検見取仰せ付け願)(端裏書)	寛政7	1795	卯		3		嶋下郡上野村庄屋・年寄相慎中二付代百姓重右衛門	小堀縫殿様御役所	状1
394	乍恐以書付御願奉申上候(近年不作打続困窮につき有免願)	寛政7	1795	卯		10	23	上野村庄屋・年寄・頭百姓共相慎二付百姓代重右衛門他2名	小堀縫殿様御役所	状1
351	乍恐以書付御願奉申上候(当年悪作難法につき銀納御年延願)(端裏書)	寛政7	1795	卯		12	14	上野村百姓惣代重右衛門他1名	小堀縫殿様御役所	状1
356	乍恐以書付御願奉申上候(定免仰せ渡しにつき検見取仰せ付け願)(端裏書)	寛政8	1796	辰		2	8	上野村庄屋・年寄故障二付百姓代重右衛門他2名	小堀縫殿様御役所	状1
354	乍恐以書付御願奉申上候(定免仰せ渡しにつき検見取仰せ付け願)(端裏書)	寛政8	1796	辰		3	10	摂州嶋下郡上野村庄屋・年寄故障二付百姓惣代重右衛門印他2名	小堀縫殿様御役所	状1
194-8	(願書 用水論入用等三口入用で難法につき有免願)(前欠)	寛政8	1796	辰		12	17	嶋下郡上野村百姓惣代重右衛門他2名	小堀縫殿様御役所	状1
357	乍恐以書付御願奉申上候(御定免につき検見取仰せ付け願)(端裏書)	寛政9	1797	巳		2	8	上野村庄屋忠左衛門他3名	小堀縫殿様御役所	状1
306	乍恐以書付御願奉申上候(御定免高減免願)	寛政9	1797	巳		2	25	嶋下郡上野村庄屋・年寄、百姓惣代	小堀縫殿様御役所	豎1
352	乍恐以書付を御願奉申上候(難作につき勘弁願)(端裏書・小堀縫殿様御役所へ差し上げたものの写し)	寛政9	1797	巳		10		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他3名	久保田吉治郎様他1名	状1
355	乍恐口上(御定免増米につき下地の通仰せ付け願)(端裏書)	享和元	1801	酉		3	2	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀縫殿様御役所	状1
410-1	乍恐奉願口上書(銀納米売り捌き方につき)	文化2	1805	丑		閏8		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀中務様御役所	状1
138-2	乍恐奉願御書付(当午物成米御蔵納につき)(袋入)	文化7	1810	午		9	7	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他1名	小堀中務様御役所	状1
138-3	乍恐以書付奉願上候(成年六分米上納につき)(袋入)	文化13	1816	子		1	7	下中條村年寄半左衛門他3名	小堀中務様御役所	状1
138-6	乍恐以書付御願奉申上候(御蔵納今暫く猶予願)(破損)	文化15	1818	寅		3	6	鮎川村年寄五郎助他3名	小堀中務様御役所	状1
138-7	乍恐書付を以奉願上候(子年御上納米残石皆済につき)(端裏書)	文政元	1818	寅		6	7	吹田村頭百姓伝右衛門他3名	状1	
138-1	乍恐書付奉願上候(凶作打続困窮につき摂州五郡村々に立札相立て申す儀御赦免願)(奥裏書)	(近世)						忠左衛門他3名	状1	
138-4	(願書 御年貢早納仰せ渡され候得共難法につき春納仰せ付け願)(138-4~5折込一括)	(近世)							状1	
138-5	(願書 上野村之儀切入手後れにつき年貢冬皆済・儀仕立方等御慈悲願)	(近世)							状1	

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
156	乍恐以書付奉願上候(当立毛大風雨にて大痛・早魃につき取辻有寛願)(虫)	(近世)					(嶋下郡上野村)		状1
160	乍恐以書付御願奉申上候(当取箇増免にて難洪につき銀方御皆済日延願)	(近世)					アイ川(鮎川)茂作他3名		状1
⑤その他									
359	乍恐口上(去辰年御免定受取の日限失念につき御赦免願)(端裏書・虫損・359～363こより一括)	寛政9	1797	巳	閏7	27	上野村庄屋忠左衛門印他2名	小堀縫殿様御役所	状1
360	乍恐口上(去巳年御免定受取に惣代を以て今日罷り出候につき)(虫損)	寛政10	1798	午	7	24	上野村庄屋忠左衛門他3名	小堀縫殿様御役所	状1
363	乍恐口上(去巳年御免定受取に今日惣代を以て罷り出候につき)(端裏書)	寛政10	1798	午	7	24	上野村庄屋忠左衛門他3名	小堀縫殿様御役所	状1
362	乍恐口上(去午年御免定受取に今日惣代を以て罷り出候につき)(端裏書)	寛政11	1799	未	6		下中条村庄屋甚兵衛印他3名(うち1名記名なし)	小堀縫殿様御役所	状1
353	乍恐口上(去未年御免定受取に今日惣代罷り出候につき)(端裏書)	寛政12	1800	申	6		嶋下郡下中條村庄屋甚兵衛他3名(内1名記名なし)	小堀縫殿様御役所	状1
361	乍恐口上書を以奉願上候(去申年御免定受取に惣代を以て今日罷り出候につき)(端裏書・虫損)	享和元	1801	酉	8		嶋下郡鮎川村庄屋伴右衛門他2名	小堀縫殿様御役所	状1
379	乍恐口上書を以奉願上候(去申年御免定受取に惣代を以て今日罷り出候につき)(端裏書)	享和元	1801	酉	8		嶋下郡鮎川村庄屋伴右衛門他3名	小堀縫殿様御役所	状1
384	乍恐口上(去子年御免定受取に今日惣代を以て罷り出候につき)(端裏書)	文化2	1805	丑	8		下中条村庄屋甚兵衛他3名(内2名記名なし)	小堀中務様御役所	状1
(6) 諸役									
82	朝鮮人來朝二付澁二而被仰付写	延享4	1747	丁卯	8	12			豎1
10-13	乍恐以書付御断奉申上候(朝鮮人御入用掛りにつき)(大坂御奉行所へ差し上げたものの写し)	延享4	1747	卯	8	22	鮎川村庄屋弥右衛門印他1名	小堀十左衛門様御役所	状1
10-14	乍恐口上(朝鮮人來朝御用人馬用意の儀御尋につき)	延享4	1747	卯	11	17	庄屋・年寄	御奉行様	状1
10-10	乍恐書付を以御願奉申上候(朝鮮人來朝御用馬賃銀での割賦願)	延享4	1747	卯	12		(摂州嶋下郡・嶋下郡)		状1
10-9	乍恐書付を以御願奉申上候(朝鮮人來朝御用馬此方で用立て候につき)	延享5	1748	辰	1		大坂馬年寄八間屋平野屋太郎兵衛他3名		状1
10-16	乍恐書付を以御願奉申上候(朝鮮人來朝人馬御用赦免につき)	延享5	1748	辰	2		四ヶ(摂州嶋下郡吹田・鮎川・下中條・上野)村庄屋・年寄	小堀十左衛門様御役所	状1
10-4	乍恐書付を以御願奉申上候(朝鮮人來朝人馬入用につき)	延享5	1748	辰	3	19	四ヶ(摂州嶋下郡吹田・鮎川・下中條・上野)村庄屋・年寄連印	小堀十左衛門様御役所	状1
10-5	乍恐書付を以御断奉申上候(朝鮮人來朝人馬入用御赦免につき)	延享5	1748	辰	3		吹田村庄屋・年寄、下中條村庄屋・年寄、上野村庄屋・年寄、鮎川村庄屋・年寄	御奉行様	状1
10-6	乍恐書付を以御願奉申上候(朝鮮人來朝人馬入用先年の通赦免願)	延享5	1748	辰	3		四ヶ(摂州嶋下郡吹田・鮎川・下中條・上野)村庄屋・年寄	箕笠之助様・佐々新十郎様御役所	状1
10-12	乍恐以書付御断奉申上候(朝鮮人御用につき村高書付)	延享5	1748	辰	6	10	与右衛門他3名	御奉行様	状1
10-11	乍恐書付を以御断奉申上候(朝鮮人來朝の御用銀割賦を御申請申し上げ候儀御座なく候につき)	(寛延2)	1749	巳	10		上野村庄屋忠左衛門(印)他1名	箕笠之助様御役所	状1
417-2	請取申銀子之事(大坂御城御用竹縄代銀につき)	寛延3	1750	庚午	8	22	伏見屋平八(印)	小堀十左衛門様御代官所上野村庄屋・年寄中	状1
10-8	乍恐以書付御願奉申上候(朝鮮人來朝入用人馬綱引赦免願)	宝暦13	1763	未	1	29	摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他3名	小堀数馬様御役所	状1
10-7	乍恐以書付御願奉申上候(朝鮮人來朝入用人馬綱引赦免願)	宝暦13	1763	未	1		摂州嶋下郡鮎川村庄屋文助他3名	御奉行様	状1
10-17	乍恐以書付御願奉申上候(朝鮮人御入用御免願)	宝暦13	1763	未	2	2	摂州嶋下郡鮎川村庄屋文助(印)他3名	御奉行様	状1
10-15	乍恐以書付御願奉申上候(朝鮮人來朝諸入用割賦銀の内半銀赦免願)(端)	明和元	1764	申	11	26	吹田村庄屋茂左衛門(印)他8名	小堀数馬様御役所	状1
19	乍恐御断(朝鮮人來朝帰国諸入用御除高割り戻しにつき)	明和3	1766	戌	2	19	上野村庄屋忠左衛門病氣二付同村年寄庄兵衛印	御奉行様	状1
18	數芝地御見取米割賦帳(虫損)	安永3	1774	午	11				横1
186	乍恐以書付御願奉申上候(高掛銀上納日延願)	天明6	1786	午	9		嶋下郡吹田村庄屋茂左衛門他7名	京都御代所	状1
140-2	覚(分銅改廻村の人足継立・員数帳につき)(員数帳雛形もあり)	(文政2)	1819	卯	5		分銅役所	嶋下郡村々問屋・役人、庄屋・年寄中	状1
140-3	覚(上野村より五日市村迄馬一疋代り人足式人継立につき)	(文政2カ)	1819	卯	7	21	上野村庄屋忠左衛門印		状1
417-1	覚(後院御庭御用銀請取につき)(417-1～11こより一括)	(近世)		寅	9	18	近江屋甚兵衛(印)	上野村	状1
417-4	覚(去未年大川筋国役御普請入用割賦請取につき)(417-4～6折込一括)	(近世)		申	10	25	河内屋伊兵衛(印)	上野村庄屋・年寄中	状1
417-5	覚(御城内御用竹縄葉代銀請取につ	(近世)		卯	3	24	竹屋八兵衛(印)	上野村庄屋分	状1
417-7	覚(後院御殿御庭掛銀請取につき)(417-7～11折込一括)	(近世)		亥	6	5	近江屋仁兵衛(印)	上野村	状1
417-8	覚(後院御殿御庭御用掛銀請取につ	(近世)		亥	7	6	近江屋仁兵衛(印)	上野村	状1
417-9	覚(後院御庭懸り銀請取につき)	(近世)		子	2	23	近江屋仁兵衛(印)	上野村	状1
417-10	覚(後院御殿御庭懸り銀受取につき)	(近世)		卯	3	14	近江屋仁兵衛(印)	上野村	状1
417-11	覚(小堀重左衛門様御代官所御鉄砲合葉銀うけ取につき)	(近世)		卯	2	5	鍵屋庄兵衛(印)	上野村	状1
(7) 争論									
132-1	(郡山村郡村出入取扱につき証文写)(端裏書・虫損)	貞享3	1686	寅	11				状1



摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
322	口上書之覚(郡村百姓左衛門・太兵衛の田地出入を私取扱につき)〈虫損〉	元禄8	1695	亥	12		小野半之助御代官所上野村百姓忠左衛門	御奉行様	状1
132-2	乍恐御訴訟申上候(田地請返出入につき)	元禄11	1698	子	4		(訴訟人御下佐保面山村)卯ノ助	御奉行様	状1
340	乍恐御訴訟(作徳米銀滞りにつき)〈端裏書・虫損〉	宝永元	1704		5		上野村忠左衛門	御奉行様	状1
134-6	乍恐御訴訟(干鑄代銀出入につき)〈御奉行様へ差上げたもの写し〉	寛保3	1743	亥	8	25	摂州嶋下郡上野村忠左衛門他2名	小堀十左衛門様	状1
134-14	乍恐御訴訟(干鑄代銀出入につき)〈端裏書・御奉行様へ差上げたもの写し〉	寛保3	1743	亥	8	27	摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀十左衛門様	状1
134-8	乍恐病氣御断奉申上候(新鞆町八百や久兵衛との出入につき)〈虫損・御奉行様へ差上げたもの写し〉	宝暦7	1757	丑	11	2	上野村次右衛門病氣二付代十右衛門他1名	小堀数馬様御役所	状1
132-4	乍恐書付ヲ以奉願上候(頼母子掛銀不渡につき)〈端裏書〉	宝暦9	1759	卯	12		永井伊賀守御知行所摂州嶋下郡郡山村百姓、御除料小堀数馬御預り所同郡上野村百姓	阿部飛騨守様御役所	状1
134-3	乍恐病氣御断奉申上候(酒代残銀滞りにつき)〈2月13日の病氣御断もあ	明和6	1769	丑	1	25	摂州嶋下郡郡村相手七右衛門病氣二付代たな他3人	御奉行様	状1
134-15	乍恐御訴訟(御年貢米売渡代銀滞りにつき)〈端裏書・虫損・「預米代銀之事」もあり	明和9	1772	辰	2	2	西上野村忠左衛門他1名	御奉行様	状1
134-4	覚書(米代銀滞りにつき)〈～9月22	明和9	1772	辰	4	21			状1
134-7	乍恐口上(訴訟相手変名につき訴状の名前書き替え願)〈134-8～9折込一括	明和9	1772	辰	4	24	西上野村願人忠左衛門他1名	御奉行様	状1
134-5	乍恐返言(米代銀滞りにつき返済猶豫)〈端裏書・奥裏書〉	明和9	1772	辰	7	21	(永井大学殿領分摂州嶋下郡茨木村天満屋惣右衛門)病氣二付代左兵衛印他2名	御奉行様	状1
134-13	乍恐口上(銀子滞り出入につき永井大字(学)様への裁許願を御赦免願)〈端裏書	安永3	1774	午	7	23	嶋下郡上野村願主四郎兵衛印他1名	御奉行様	状1
134-12	乍恐御訴訟(取替銀滞りにつき)〈端裏書	安永3	1774	午	7	27	上野村四郎兵衛他1名	御奉行様	状1
204	下清取替せ証文之事(辰六月拾ハヶ村願い出の三ヶ条につき)〈端裏書・虫損・破損〉	安永4	1775	乙未	12		拾ハヶ村惣代西河原村庄屋栄蔵他11名	御奉行様	状1 状1
134-11	乍恐口上(耳原村庄屋取嚙を以て源右衛門滞り返済につき)	安永4	1775	乙未	閏12	23	嶋下郡上野村四郎兵衛他1名	(小堀数馬様御役所カ)	状1
333	乍恐口上(源右衛門への借銀請取り和談につき)〈端裏書・虫損〉	安永4	1775	未	閏12		嶋下郡上野村願主四郎兵衛他1名	小堀数馬様御役所	状1
185	乍恐以書付を奉願上候(妻へ不義申し掛けにつき)〈端裏書〉	安永10	1781	丑	2	16	嶋下郡上野村百姓勤右衛門	小堀数馬様御役所	状1
201	乍恐書付ヲ御断奉申上候(当村年寄四郎兵衛と百姓勤右衛門との出入につき)〈端裏書・虫損〉	安永10	1781	丑	2	20	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀数馬様御役所	状1
144	乍恐口上(当村年寄四郎兵衛と百姓勤右衛門との出入につき)〈端裏書〉	安永10	1781	丑	3	10	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	小堀数馬様御役所	状1
184	乍恐口上(当村年寄四郎兵衛と百姓勤右衛門との出入につき勤右衛門女房病氣御断)	安永10	1781	丑	3	10	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他1名	小堀数馬様御役所	状1
124	乍恐口上(当村年寄四郎兵衛と百姓勤右衛門との出入につき)〈虫損〉	安永10	1781	丑	3		嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他1名	小堀数馬様御役所	状1
149	乍恐口上(当村年寄四郎兵衛と百姓勤右衛門との出入につき)〈端裏書〉	安永10	1781	丑	3		嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他1名	小堀数馬様御役所	状1
213	乍恐済状奉差上候(女房へ不実の儀申し掛け候段内済につき)〈端裏書〉	天明元	1781	丑	閏5		上野村訴訟方百姓勤右衛門他5名	小堀数馬様御役所	状1
409-7	乍恐病氣御断奉申上候(干鑄代銀滞りにつき)〈端裏書・409-7～9こより	天明4	1784	辰	12	7	摂州嶋下郡上野村相手伊兵衛病氣二付代重右衛門他4名	御奉行様	状1
409-9	覚(干鑄代銀を請け取り出入和談につき)〈端裏書〉	天明5	1785	巳	1	20	茨木村笠屋利兵衛(印)	上野村庄屋、年寄中	状1
409-8	乍恐返言(干鑄代銀滞りにつき)〈端裏書〉	天明5	1785	巳	1	21	(仙洞御所御料小堀数馬殿御支配所摂州嶋下郡上野村伊兵衛)病氣二付代重右衛門他2名	御奉行様	状1
409-6	乍恐御訴訟(御年貢不納銀出入につき)〈端裏書・年寄奥書〉	天明5	1785	巳	2	7	庄屋忠左衛門印	御奉行様	状1
409-3	乍恐口上(年貢不納銀願につき)	天明5	1785	巳	2	12	庄屋忠左衛門	御奉行様	状1
409-4	乍恐以書付奉願上候(御年貢・村役銀不納訴訟内済につき)〈端裏書・年寄奥書	天明5	1785	巳	2	21	庄屋忠左衛門印	御奉行様	状1
409-5	乍恐以書付奉願上候(御年貢・村役銀不納訴訟内済につき)〈端裏書・年寄奥書・409-4と同内容)	天明5	1785	巳	2	21	庄屋忠左衛門印	御奉行様	状1
409-2	乍恐御訴訟(御年貢不納銀出入につき)〈409-3～6こより一括)	天明5	1785	巳			庄屋忠左衛門印	御奉行様	状1
421	和済為取替証文之事(六ヶ村入込の字国見山につき)〈取扱人奥書・虫損・421～423こより一括)	寛政6	1794	甲寅			郡村庄屋喜左衛門他3名		状1
422	和済為取替証文之事(六ヶ村入込の字国見山につき)〈端裏書〉	寛政6	1794	甲寅			郡村庄屋たれ他5名(「年寄たれ、福井村庄屋たれ・年寄たれ」とあり、その後取扱人2名の記名欄)		状1
423	和済為取替証文之事(六ヶ村入込の字国見山につき)〈端裏書・取扱人奥書〉	寛政6	1794	甲寅			郡村庄屋誰他5名(「年寄誰・百姓代誰、福井村庄屋誰・年寄誰・百姓代誰」とあり)		状1
413	乍恐御訴訟(干鑄制法候者禁止願)〈端裏書・破損〉	寛政10	1798	午	8	5	土井大炊頭殿領分・中川飛騨守殿知行所・深津喜右衛門殿知行所・深津孫太夫殿知行所摂州嶋下郡安威村庄屋平兵衛他59名(内3名記名な	御奉行様	状1

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数	
495-3	乍恐御訴訟(飯代銀滞出入につき)(虫損・年寄奥書・大坂町奉行裏書)	寛政10	1798	午	9	23	(谷町式丁目)靴屋久右衛門印		状1	
135-6	乍恐返答(飯代銀滞出入につき)(端裏書・大坂町奉行裏書)	寛政10	1798	午	12	13	忠左衛門病氣二付代梓孫平他1名	御奉行様	状1	
495-4	乍恐返答(飯代銀滞出入につき)(虫損)	寛政10	1798	午	12	13	(仙洞御所御料小堀縫殿御支配所撰碁嶋下郡上野村庄屋忠左衛門病氣二付代梓孫平)		状1	
383	乍恐口上(私御召の処老衰・病氣につき代人として梓が罷り出る旨御断)(端裏書・奥裏書・御奉行様に差上げたものの写し)	寛政11	1799	未	4	9	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門印他1名	小堀縫殿様御役所	状1	
495-10	乍恐口上(宿飯代銀滞出入の済状差上につき)(端裏書・虫損)	寛政11	1799	未			神泉苑町若狭屋太郎兵衛他2名	小堀縫殿様御役所	状1	
63	乍恐訴訟(預ヶ銀出入につき)(年寄奥書・大坂町奉行裏書)	文化2	1805	丑	11	27	願入庄屋忠左衛門	御奉行様	綴1	
409-16	乍恐御訴訟(預ヶ銀出入につき)(年寄奥書・大坂町奉行裏書)	文化5	1808	辰	4	7	弥兵衛	御奉行様	状1	
409-13	乍恐病氣御断奉申上候(預銀出入今日御召につき)	文化5	1808	辰	5	7	上野村清兵衛病氣二付代治右衛門他1名(「年寄」とあり)	御奉行様	状1	
409-11	乍恐返言(預銀出入今日対決につき)(409-11~16こより一括)	文化5	1808	辰	6	13	(小堀中務殿御支配所撰碁嶋下郡上の村清兵衛病氣二付)代勤兵衛		状1	
409-12	乍恐口上(預銀出入の対決への遅刻につき御詫ひ)(端裏書)	文化5	1808	辰	閏6	7	小堀中務殿御支配所撰碁嶋下郡上野村清兵衛病氣代治右衛門他2名	御奉行様	状1	
409-14	乍恐御断(預ヶ銀出入済方につき)	文化5	1808	辰	閏6	13	新天満町		状1	
409-15	32 (願書留 二件の訴訟につき)	文化7	1810	午	1	1			状1	
343-1	差入申一札之事(借銀済方につき)(343-1~2折込一括)	文化7	1810	庚午	2	18	上野村勘右衛門(印)他1名	村役人中	状1	
316	為取替証文之事(当村勘右衛門からの屋鋪譲り相談につき)	文化7	1810	午	2		上野村四郎兵衛(印)他3名		状1	
389-1	下済証文之事(当村勘右衛門からの屋鋪譲り相談につき)(316と同内容)	文化7	1810	午	2		上野村四郎兵衛(印)他3名		状1	
389-2	為取替証文之事(当村勘右衛門からの屋鋪譲り相談につき)(虫損・316と同内容)	文化7	1810	午	2		上野村四郎兵衛(印)他3名		状1	
389-3	和済証文之事(随方滞出入につき)	文化7	1810	午	2		上野村四郎兵衛他3名	同(上野)村役人中様	状1	
343-2	差入申一札之事(借銀済方につき)	文化7	1810	庚午	11	18	上野村四郎兵衛(印)他1名	村役人中	状1	
401-19	乍恐済証文奉指上候(鮎川村年寄不帰依につき)(虫損・取扱人宛「済一札之事」もあり)	文化11	1814	戌	2	14	撰州嶋下郡鮎川村組頭惣代治郎右衛門他11名	小堀中務様御役所	状1	
495-18	乍恐病氣御断(木綿売掛代銀滞出入の対決につき)	文化11	1814	戌	6	13	小堀中務殿御支配所撰碁嶋下郡上野村勘右衛門病氣二付代平兵衛印他1名	御奉行様	状1	
495-16	乍恐御訴訟(証文銀滞出入につき)(虫損・大坂町奉行裏書・相手方からの口上もあり)	文化11	1814	戌	8	12	(西高津新地八丁目木屋伊兵衛かしや富田屋平助二同家大和屋亀次郎幼少二付)安兵衛他1名	御奉行様	状1	
495-19	乍恐病氣御断(預銀滞出入の対決につき)	文化11	1814	戌	9	13	西河原村岩松病氣二付右代頭百姓小左衛門他1名(記名なし)	御奉行様	状1	
495-8	乍恐口上(預銀出入につき)	文化11	1814	戌	9	23	小堀中務殿御預り所上野村庄兵衛代吉兵衛	御奉行様	状1	
495-9	乍恐口上(福井村作左衛門の事につき今日罷り出候段御断)	文化11	1814	戌	9	26	小堀中務殿御預り所上野村庄兵衛	御奉行様	状1	
495-13	乍恐口上(福井村作左衛門への出入願下げにつき)(虫損)	文化11	1814	戌	10	20	小堀中務殿御預り所上野村質取主庄兵衛病氣二付代五郎兵衛	御奉行様	状1	
198	差入申一札之事(不和合出入着落につき)(包紙入)	天保7	1836	申	1		隠居忠左衛門他1名	治右衛門殿他2名	状1	
217	一札之事(当村勘右衛門との出入相談につき)(端裏書)	(近世)					四郎兵衛	上野村庄屋・年寄中	状1	
424	乍恐奉願上候書付(今日予定の用水掛り争論の吟味日延願)(端裏書・424~426こより一括)	(近世)			7	27	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他7名(4名記名なし)		状1	
431	乍恐返答(亡父借用銀につき御訴訟につき)	(近世)							状1	
409-10	覚(当村伊兵衛への御裏印付訴状き通請取につき)(端裏書)	(近世)			辰	11	9	上野村庄屋忠左衛門(印)	茨木村利兵衛殿	状1
495-6	覚(福井村作左衛門元利銀勘定)(虫)	(近世)			未	11	20		状1	
495-17	乍恐返答(預ヶ銀出入につき)(上野村・五日市村・西河原村が作成したものの写し)	(近世)			7	26	四郎兵衛	忠左衛門様	状1	

(8)災害

42	申ノ砂入小前帳 扣帳(虫損)	元文5	1740	申	6	22	嶋下郡上野村(庄屋又兵衛(印)他3名)	(小堀左源太様御役所)	豎1
497	(上野村川筋切所・砂入絵図)(破損)	元文5	1740	申	6	6	嶋下郡上野村庄屋又兵衛(印)他2名		絵図1
506	(上野村川筋切所・砂入絵図)(虫損)	元文5	1740	申	6	6	嶋下郡上野村庄屋又兵衛(印)他2名		絵図1
507	(上野村川筋切所・砂入絵図)(破損)	元文5	1740	申	6	6	嶋下郡上野村庄屋又兵衛(印)他2名		絵図1
381	乍恐書付ヲ以御断奉申上候(当村早魃につき届書)(端裏書・虫損)	明和7	1770	寅	7	23	撰州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀数馬様御役所	状1
373	乍恐口上(大風雨につき届書)(端裏書)	安永3	1774	午	7	4	嶋下郡上野村百姓惣代市郎右衛門他2名	小堀数馬様御役所	状1
346	乍恐口上(早魃につき上野村の状況届書)(端裏書・虫損)	寛政2	1790	戌	7	10	上野村庄屋忠左衛門他1名	内藤重三郎様・小堀縫殿様御役所	状1
345	乍恐口上(早魃につき上野村・下中條村の状況届書)(端裏書・虫損・345~348こより一括)	寛政2	1790	戌	7	20	上野村庄屋忠左衛門他3名	内藤重三郎様・小堀縫殿様御役所	状1
347	乍恐以書付御願奉申上候(早魃につき宗旨御改日延願)(端裏書)	寛政2	1790	戌	7	20	嶋下郡鮎川村庄屋元之助他5名	内藤重三郎様・小堀縫殿様御役所	状1
256-4	乍恐以書付御断奉申上候(当立毛風雨損様子御届につき)	寛政3	1791	亥	8		仙洞御所様御料撰州嶋下郡鮎川村・上野村・下中條村	内藤重三郎様他1名	状1

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
248	(洪水につき口上三通写)〈虫損・破損〉	享和3	1803	亥	8			御奉行	状1
181	乍恐以書付御訴奉申上候(大風の立毛・居宅被害につき)〈破損〉	(近世)					(仙洞御所様御料摂州嶋下郡鮎川村・上野村・下中條村)		状1
(9) 農業									
134-2	乍恐御訴訟(干鰯高直につき千鰯問屋井中買吟味願)〈虫損〉	寛保3	1743	亥	6	21	(摂州嶋下郡村々三十九ヶ村)村々不殘連判	御奉行様	状1
38-1	諸木植差はせの実蒔植芽出シ員数書上帳(ひかへ)〈虫損・38-1~3合綴〉	明和6	1769	丑	7		摂州嶋下郡上野村(庄屋忠左衛門(印)他2名)	(小堀数馬様御役所)	竪1
38-2	諸木植差馬旧の実蒔植芽出員数書上帳(雛形)〈虫損〉	明和7	1770	寅	7		摂州嶋下郡何村(庄屋・年寄・百姓惣代印)	(小堀数馬様御役所)	竪1
38-3	諸木植差馬旧の実蒔植芽出員数書上帳 ひかへ〈虫損〉	明和7	1770	寅	7		摂州嶋下郡上野村(庄屋忠左衛門、他2名)	(小堀数馬様御役所)	竪1
336	(願書 百姓へ夜分の糞仕事を申し付けるため御下知書を下されたき願)〈虫損〉	天明7	1787	未	3	23	嶋下郡鮎川村庄屋為治郎他8名	京都御郡代所	状1
367	乍恐口上(急掃除人御差止につき願村々へ加入致し下尿直請け仕りたき願)〈端裏書・下部破損〉	寛政2	1790	戌	8		仙洞御所様御料内藤重三郎殿・小堀縫殿殿御支配所上野村庄屋忠左衛門他1名	御奉行様	状1
366	一札之事(下尿の汲入送り等其元へ御世話相頼み候につき)〈端裏書・下部破損・366~367こより一括〉	寛政4	1792	子	3		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左[ ]他数名(村々役人の記名欄空欄)	惣代太中村庄屋九郎左衛門殿	状1
168-1	乍恐以書附奉願上候(村々菜種売り払いにつき雛形)	(近世)					右村々惣代何村庄屋謹印		状1
433	(口上 開発仰せ渡しの所尿類高直にて御請けできない旨)〈前欠カ〉	(近世)							状1
(10) 水利									
308	樋改帳(虫損)	享保15	1730	戌	3		嶋下郡上野村(庄屋又兵衛(印)他1名)	(小堀仁右衛門様)	竪1
407-7	一札之事(小野原村新規溜池への御尋につき)〈端裏書〉	寛延3	1750	午	10	29	摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他1名	永井近江守様土砂御奉行様	状1
10-3	乍恐御答(城州村々の淀川筋川渡願への摂州村々存念御尋につき)	宝暦11	1761	5	10		小堀数馬殿御代官所摂州嶋下郡倍加村庄屋半右衛門他7名	御奉行様	状1
9	川筋惣敷内検小前帳(虫損)	安永2	1773	巳	3		上野村		横1
368	乍恐口上(川床の藪伐り払いにつき御見分の時節御覧)〈端裏書・虫損〉	寛政元	1789	酉	10	21	中河原村庄屋喜兵衛他4名	御奉行様	状1
407-8	乍恐口上(水行の障りとなる藪の伐り払いが済んだ段御断)〈端裏書〉	寛政元	1789	酉	12	10	中河原村庄屋他行二付年寄庄助他4名	高槻(抹消)御奉行様	状1
407-9	(覚 村々立会見改め伐り払い候数につき)〈こよりあり〉	寛政元	1789	酉	12		中河原村・上野村・郡村・五日市村・畑田村		状1
7-2	(芝地見取米反別書上帳)〈虫損〉	(寛政5)	1793	(丑)					横1
141	乍恐口上(福井村より新規溜池願につき)〈端裏書・端裏付箋〉	寛政9	1797	巳	10	27	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門病氣二付代孫平他1名	御奉行様	状1
199	乍恐口上(我等村々取水の樋破損につき伏替願)	寛政13	1801	酉	2	29	(三穂積村)		状1
7-1	高槻土砂方川間敷御改二付入用割(虫損・7-1~2合綴)	享和2	1802	戌	12		宿久庄村		横1
447	乍恐口上(大溝筋樋床の高さ御尋につき)〈端裏書・虫損・御奉行様へ差し上げたものの写し〉	文化2	1805	丑	4		庄屋忠左衛門他1名	小堀中務様御役所	状1
16-2	上野村領分川西上下平堤覚帳	文化8	1811	未	8	吉	庄屋忠左衛門		横1
255-3	(佐保川・勝尾寺川筋絵図裏書写)	文化9	1812	申	閏7		阿部鉄丸領分摂州嶋下郡道祖本村庄屋七三郎他25名		状1
4	(南古井路所持者間数書上)〈破損〉	(近世)							横1
16-1	(覚 川東西藪床・芝床・水流間数につき)〈16-1~3合綴〉	(近世)							状1
16-3	(覚 川東藪床・芝床・水流・平堤書付)	(近世)							状1
23	穂積井関掛当村出水ぬく井掛仕分ヶ帳(表紙破損)	(近世)							竪1
55	樋数帳(虫損)	(近世)					嶋下郡上野村		竪1
191	覚(松伏樋修復寸法につき)	(近世)					穂積三ヶ村立合		状1
194-4	(覚 字手久良川附洲芝井生立敷につき)	(近世)							状1
202	(願書 当村領内井路筋藪草苅り払いにつき)	(近世)							状1
226	(川筋藪・境目・間敷略図)	(近世)							状1
235	(覚 字箱塚西堤・下河原川床等間敷所持者につき)	(近世)		未	8	12			綴1
255-2	(覚 永井飛驒守土砂方役人へ川中長間川幅絵図差上につき)〈虫損〉	(近世)							状1
319	巳春覚(上野村用水伏樋入用材木寸法につき)〈虫損・破損〉	(近世)		巳					状1
498	(山寺池・鶴ヶ池・野々神池杭絵図)〈虫損〉	(近世)							絵図1
499	(上野村溝敷替地絵図)〈付箋あり〉	(近世)							絵図1
504	(新池・かり又池杭絵図)〈虫損〉	(近世)							絵図1
(11) 普請									
328-3	大北裏堤敷地測か上水貫覚(当春普請申し付け候につき)	延宝9	1681	酉	3	25	星野庄右衛門(印)	上野村庄屋、年寄、百姓中	状1
328-4	大きたわり堤敷地ふちか上水貫覚(端裏書)	延宝9	1681	酉	3	25	上野村庄屋又左衛門他3名	星野庄右衛門様	状1
348	大北裏堤敷地測か上水貫覚(当春普請申し付け候につき)	延宝9	1681	酉	3	25	星野庄右衛門印	庄屋、年寄、百姓中	状1
163	(上野村伏樋・掛樋普請仕法書)〈端裏書・虫損〉	(寛保元)	1741	酉					状1
377	乍恐書付ヲ以御願奉申上候(当村郷鄰修覆願)〈端裏書〉	寛保2	1742	戌	8	2	摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他3名	小堀十左衛門様	状1
159	乍恐以口上書を御訴奉申上候(仰せ渡され候三ヶ所の普請出来につき)	享和元	1801	酉	4	24	上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	御土砂留御奉行様	状1
143	乍恐口上(洪水で欠損の道筋普請出来につき届書)〈端裏書〉	享和3	1803	亥	9	3	上野村庄屋忠左衛門他2名	高槻御奉行様	状1

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
51	寅春御普請仕様帳	文化3	1806	寅	6		(小堀中務川方御役所御印)		縦1
64	乍恐口上(字手久良川板橋石橋に仕りたき願)(虫損)	文化8	1811	未	8	20	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門印他3名	小堀中務様御役所	縦1
72	乍恐口上(字手久良川板橋石橋に仕りたき願)(虫損)	文化8	1811	未	8	20	摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門印他3名	小堀中務様御役所	縦1
411-1	乍恐口上(溜池御普請願)(端裏書)	文化9	1812	申	8	25	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他4名	小堀中務様御役所	状1
411-2	乍恐口上(溜池御普請願)(411-1と同内容)	(文化9カ)	1812						状1
411-3	乍恐口上(溜池御普請願)(端裏書・411-1と同内容)	(文化9カ)	1812						状1
393	乍恐口上書(伏樋仕替願)(端裏書・虫損)	文政2	1819	卯	7	1	摂島嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	小堀中務様御役所	状1
44	御普請場所開板帳	天保6	1835	未	5		上野村(庄屋忠左衛門(印)他4名)		横1
(12)橋梁									
478	橋之仕様(虫損・破損)	寛政5	1793	癸丑	10		上野村役人		状1
407-12	乍恐口上(字手久良川板橋石橋に仕りたき願)(端裏書・407-12より一)	寛政8	1796	辰	5	11	上野村庄屋・年寄故障二付百姓惣代重右衛門他2名	高槻御奉行様	状1
407-14	乍恐口上(字手久良川石橋に仕りたき願)(端裏書)	寛政8	1796	辰	5	11	上野村庄屋・年寄故障二付百姓惣代重右衛門他2名	小堀縫殿様御役所	状1
12	此度手久良川橋石橋二懸ヶ替候覚(虫損)	寛政8	1796	辰					縦1
71	(手久良橋普請願一件留)(虫損)	寛政8	1796				(摂州嶋下郡上野村)		縦1
407-13	乍恐口上(字手久良川板橋石橋出来につき)(端裏書)	寛政9	1797	巳	9	3	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門病氣二付代百姓五郎右衛門	高槻御奉行様	状1
304	此度手久良川橋石橋二出来候覚	寛政9	1797	巳	9				縦1
6	手久良川橋掛ヶ替候節祝儀割	(寛政9)	1797	巳	12	晦			横1
5	手久良橋此度石橋二出来候覚(文化元年6月に追記あり)	寛政9	1797	巳	12		上野村		横1
194-7	乍恐口上書(字手久良石橋流れ落ち候段御断)(括付文書・虫損・こよりあり)	享和3	1803	亥	7	16	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	高槻御奉行様	状1
151	乍恐口上書(洪水にて伏樋破損、字手久良石橋流れ落ち候段御断)(端裏書・虫損)	享和3	1803	亥	7	20	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他2名	小堀縫殿様御役所	状1
194-1	乍恐口上(字手倉橋大雨にて落ち、仮橋掛け置き申し候段御断)(虫損・こよりあり)	享和3	1803	亥	7	23	(小堀縫殿殿御支配所摂島嶋下郡上野村)庄屋忠左衛門(印)	御奉行様	状1
183	乍恐口上(当村字手久良橋七月十三日大雨に落ち、仮橋掛け置き候につき)(御奉行様へ差し上げたものの写)	享和3	1803	亥	8	13	上野村庄屋忠左衛門	小堀縫殿様御役所	状1
407-2	乍恐口上書(字手久良川石橋流れ落ち候につき再掛け願)(端裏書)	文化元	1804	子	6	9	上野村庄屋忠左衛門(印)他1名	高槻御奉行様	状1
407-11	乍恐口上書(字手久良川石橋流れ落ち候につき再掛け願)(端裏書・407-2と同内容)	文化元	1804	子	6	9	上野村庄屋忠左衛門他2名	高槻御奉行様	状1
407-3	乍恐口上(当村領字手久良川石橋再掛け出来の御届)(端裏書)	文化元	1804	子	7	18	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門印他1名	高槻御奉行様	状1
407-5	乍恐口上書(当村領字手久良川石橋再掛け出来の御届)(端裏書・407-3と一札(手久良川石橋修復につき今後入用銀を頼まない段誓約)(端裏書)	文化元	1804	子	7	18	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門印他1名	高槻御奉行様	状1
408-2	乍恐口上書(当村領字手久良川石橋洪水にて又々流れ落ち候につき)(端裏書)	文化元	1804	子	8	2	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他1名	高槻御奉行様	状1
407-4	乍恐口上(洪水にて当村板橋流れ候につき仮構に石板たし掛け候段御断)(端裏書)	文化元	1804	子	9		上野村庄屋忠左衛門(印)他1名	高槻御奉行様	状1
175	乍恐口上(洪水にて当村板橋流れ候につき仮構に石板たし掛け候段御断)(端裏書)	文化元	1804	子	9		上野村庄屋忠左衛門(印)他1名	高槻御奉行様	状1
197	乍恐口上(洪水にて当村板橋流れ候につき仮板に石板懸け置き候段御断)	文化元	1804	子	10	8	上野村庄屋忠左衛門(印)他1名	高槻御奉行様	状1
206	乍恐口上(洪水にて当村板橋流れ候につき仮構に石板懸け置き候段御断)(端裏書・197と同内容)	文化元	1804	子	10	8	上野村庄屋忠左衛門他1名	高槻御奉行様	状1
126	乍恐口上書(佐保川・勝尾寺川筋当村領字なんたわら野仮橋の現状御訴につき)(端裏書)	文化2	1805	丑	3		嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他1名	高槻御奉行様	状1
420	乍恐口上書(字なんたわら野通ひ仮板橋につき)	文化2	1805	丑	3		嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他1名	高槻御奉行様	状1
214	乍恐口上書(当村字手久良石橋去子洪水で崩落につき再懸け願)(端裏書)	文化2	1805	丑	7	22	小堀中務殿御支配所嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名(上野村庄屋・年寄)	高槻御奉行様	状1
194-2	乍恐口上(字手久良川板橋石橋に仕りたき段御断)(194-2より一括)	(近世)							状1
194-5	(願書 字手久良川板橋石橋に仕りたき願)(端裏書)	(近世)							状1
479	覚(橋板・橋杭・笠板・くツ石・石垣代銀につき)(虫損)	(近世)		丑	10		石工源兵衛印	山本家様	状1
(13)往来									
481	(往来一札 八之助一ヶヶ寺参詣につき)	明和6	1769	丑	3		武州児国郡八幡宿正蓮寺印	諸国御関所御役人衆中、所々御寺院中	状1
460	送状事(加賀国金沢田町吉左衛門村次送りにつき)(虫損・往来手形もあり)	明和6	1769	丑	11	6	西宮駅庄屋源十郎他8名	宿々・村々御役人中様	状1
486	送状事(加賀国金沢田町吉左衛門村次送りにつき)(460と同内容・往来手形もあり)	明和6	1769	丑	11	6	西宮駅庄屋源十郎他8名	宿々・村々御役人中	状1
462	乍恐口上(四国辺路の者村次送りにつき)(虫損)	明和7	1770	寅	9	15	摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門	御奉行様	状1
464	乍恐口上(四国辺路の者村次送りにつき)(虫損)	明和7	1770	寅	9	15	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門	御奉行様	状1

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
461	覚(濃州惠奈郡大井宿平八村次送りにつき)(虫損・461~464こより一括)	(明和7カ)	1770	寅	9		備前上道郡沖新田四番名主佐治兵衛印他1名	五番名主幸助様	状1
189	送り手形之事(京都御三間町若狭屋利兵衛母村次送りにつき)(往来手形もあり)	明和7	1770	寅	12	2	摂津豊島郡今在家村庄屋九兵衛他3名	村々・宿々御役人衆中	状1
463	覚(濃州惠奈郡大井宿平八村次送りにつき)(虫損・往来手形もあり)	(明和7カ)	1770						状1
470	覚(城州円覚村次送りにつき)(往来手形もあり)	(明和8カ)	1771	卯	2	23	備中下新条村庄屋儀兵衛	阿部仙蔵様	状1
329	口上覚(乙訓郡西岡町明寺村円覚廻国巡礼中村次送りにつき)	明和8	1771	辛卯	2	30	阿部豊後守殿領分摂津豊嶋郡芝村大庄屋西田勝蔵印	村々役人衆	状1
485	送り手形之事(作州久米郡油木村ひとり大明神社司村上伊勢守妻り糸母子村次送りにつき)	明和8	1771	卯	7	15	山城国紀伊郡吉祥院村庄屋藤兵衛他1名	作糸油木村迄村々御役人中	状1
492	覚(往来手形との相違点御尋につき武州児玉郡入浅見村八助の返答)(虫損・送状もあり)	明和8	1771	卯	7	21	西津田村年寄祖七印他2名	宮田美野右衛門殿他1名	状1
471-2	送状(武州児玉郡入浅見村八助村次送りにつき)	明和8	1771	卯	8	8	直左衛門他1名	諸国村々御庄屋中	状1
364	口上覚(京都黒谷寺中東北院弟子春悦村次送りにつき)	明和8	1771	卯	8		阿部豊後守殿領分摂津豊嶋郡芝村大庄屋西田勝蔵印	村々役人衆中	状1
490	覚(芸州安芸郡埴品村より送り参り候廻国につき)(裏面付箋・虫損)	明和8	1771	卯	9		西小屋村庄屋嘉兵衛印他1名	上野国山田郡相生高津戸村迄宿々・村々御役人衆中	状1
482	覚(上州利根郡国分村与兵衛村次送りにつき)	明和8	1771	卯	10	3	阿部豊後守殿領分摂津川辺郡昆陽駅大庄屋佐藤源次郎	村々御役人中	状1
388	覚(江州中郡小藤太村喜兵衛村次送りにつき)(端裏書)	明和9	1772	辰	2	27	摂津西宮町役人林彦兵衛印他1名	摂津中村より江州中郡小藤太村迄右村々御役人中	状1
365	覚(江州中郡小藤太村喜兵衛村次送りにつき)	明和9	1772	辰	3	4	江州坂田郡番場宿問屋新六印他2名	江州独釘村より摂津西宮町迄村々宿々御役人衆中	状1
402	覚(備中国賀陽郡種井村百姓六之助娘かな・妹はる国元へ送り届けにつき)(かな・はる作成の「一札之事」もあり)	明和9	1772	辰	4	13	禁裏様御料山城国宇治郡山科郷御陵村庄屋平治印他2名	山城国宇治郡厨奥村庄屋、年寄中	状1
386	覚(武州江戸浅草黒舟町大路長吉方へ罷り帰る道心善野の村次送りにつき)	明和9	1772	辰	7	6	阿部豊後守殿領分摂津嶋下郡道祖本村庄屋善左衛門印他1名	村々御役人中	状1
131	乍恐口上(備前国より村継に送り候病人につき)	明和9	1772	辰	8	26	嶋下郡太田村庄屋病氣二付代弥兵衛他1名	御奉行様	状1
468	送者添状之事(羽州村山郡野辺沢村治郎兵衛村次送りにつき)	明和9	1772	壬辰	5	24	阿部豊後守殿領分摂津川辺郡昆陽駅大庄屋佐藤源次郎印	村々御役人衆中	状1
491	乍恐口上(下総国相馬郡酒詰村光禪村次送りにつき)	明和9	1772	辰	8	26	太田村庄屋病氣二付代弥兵衛他1名	御奉行様	状1
459	覚(備前国佐野郡国守村伊八郎村次送りにつき)	安永2	1773	巳	4	3	分部若狭守殿領分江州高嶋郡鴨村庄屋孫平印他1名	宿々・村々御役人中様	状1
480	送り一札之事(三羽八名郡賀茂村同行式人村継送りにつき)	安永2	1773	巳	4	5	青木甲斐守殿領分摂津豊嶋郡石橋村庄屋徳兵衛印他2名	宿々・村々御役人衆中	状1
458	覚(三羽釜飯郡形原村光明院弟子親蔵村継送りにつき)	安永2	1773	巳	4	22	青木甲斐守殿領分摂津豊嶋郡森木村庄屋四郎兵衛他5名	三羽釜飯郡形原村迄村々御役人中	状1
216	送り一札之事(甲斐国山梨郡府中魚町政右衛門夫妻村次送りにつき)	安永2	1773	癸巳	5	5	摂津豊嶋郡青木甲斐守殿領分石橋村庄屋徳兵衛印他2名	宿々・村々御役人中	状1
483	覚(尾張領濃州安八郡神戸村三津屋文治郎・母村次送りにつき)(尾州石河伊賀守内中嶋弥九郎奥書)	安永2	1773	巳	5	18	石河伊賀守殿領分摂津武庫郡門戸村庄屋次郎兵衛印他2名	宿々・村々庄屋衆中	状1
475	覚(雲州能代郡荒嶋村百姓与八母きわ村次送りにつき)	安永2	1773	巳	6		大仏門前茶や町年寄源七印他1名と町中	村々庄屋・年寄衆中、町々年寄・五人組衆中	状1
385	覚(三州八名郡吉田領天山村に村次送りにつき)	安永2	1773	巳	12	13	阿部豊後守殿領分摂津川辺郡小濱町名主市之右衛門印		状1
405	口上(福井太守預所坂井郡今市村百姓嘉右衛門娘ふく并女子・金津村伯母村次送りにつき)(破損)	安永3	1774	午	1	29	阿部飛騨守殿領分摂津嶋下郡道祖本村庄屋吉左衛門他1名	越州坂井郡今市村迄村々御役人中	状1
330	覚(志願答志郡渡鹿野村兵次郎村次送りにつき)(虫損)	安永4	1775	未	9	3	阿部豊後守殿領分摂津豊嶋郡西福村庄屋平兵衛他2名	村々御役人中	状1
387	乍恐口上(旅人の病人送り本海道へ差送り候様西宮へ仰せ付け願)(端裏書)	享和元	1801	酉	3	29	五十五ヶ村惣代摂津武庫郡中村頭百姓伊右衛門他13名	御奉行様	状1
391	乍恐口上(当村にて病死発生の際検使派遣願)(端裏書)	享和4	1804	子	1	26	上野村庄屋忠左衛門(印)他1名	小堀縫殿様御役所	状1
228	(覚 越後国糸川村次送り世話料の配分受取につき)	(近世)		戌	12		上野村庄屋忠左衛門	宮田村庄屋太右衛門殿	状1
350	乍恐御訴訟(旅人の病人西宮より本海道筋へ送り候様仰せ付け願)(端裏書・虫損)	(近世)	(西)		3	27	摂津武庫郡中村より同州嶋上郡赤大路村迄五拾八ヶ村惣代中村伊兵衛他6名	御奉行様	状1
399	覚(尾州葉栗郡村久野村忠七国本へ道筋送り願)	(近世)		酉	6	2	予翁宇摩郡中村庄屋金之右衛門印	小林村猪藤次様	状1
404	覚(三羽岡崎村治兵衛村次送りにつき)	(近世)		巳	6	13	西宮町会所	中村御役人中	状1
406	往来送り之事(予州越知郡今張日町常高寺弟子随慈村次送りにつき)(虫損)	(近世)					永井虎之助殿領分摂津嶋下郡氷室村庄屋利左衛門印他1名	西国海筋宿々・村々・町々御役人中	状1
429	覚(下野国志田郡百姓六左衛門村次送りにつき)(虫損)	(近世)		巳	11		大坂町御奉行所支配摂津西宮町鞍掛町惣代木村彦兵衛印他2名	摂津中村より下野国志田郡富岡村迄村々御役人中	状1
456	送り状(大坂出府に丹波より罷通り候女村次送りにつき)(456~464こより一)	(近世)		子	10	3	梅廻村役人	安国寺村御役人中	状1
457	口上覚(常陸国河内郡宮瀬村伝右衛門村次送りにつき)	(近世)		卯	2	25	阿部飛騨守殿領分摂津豊嶋郡芝村大庄屋西田勝蔵印	村々御役人中	状1
487	口上(武州江戸浅草善夜村次送りにつき)	(近世)		辰	6	23	西平迄治助印	備前国児嶋郡下津井御役衆中様	状1
471-1	覚(武州児玉入浅見村八助村次送りにつき)(471-1~2折込一括)	(近世)							状1
473	覚(下総国相馬郡酒詰村光禪村次送りにつき)	(近世)		辰		8	備前国赤坂郡大松山村名主当分兼帯小鎌村下分猪兵衛	村々御役人中様	状1

摂津国島下郡上野村文書目録

(14)郡・五日市一件

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
84	乍恐御訴訟(用水取り入れ妨害・新規の儀につき)(綴じ紐外れ・8月8日付願下げもあり)	(寛政8)	1796	辰	7	29	(上野村百姓代)重右衛門他1名	御奉行様	縦1
167	乍恐口上(用水出入につき日延願)	寛政8	1796	辰	7	29	五日市村役人、郡村役人、上野村重右衛門他1名	御奉行様	状1
443	乍恐口上(用水出入につき日延願)	寛政8	1796	辰	7	29	五日市村年寄源七他5名		状1 横1
1	水論出入諸入用帳(虫損)	寛政8	1796	辰	7				縦1
13	(用水出入につき小堀縫殿様御役所への願書二通写)	寛政8	1796	辰	10	6			縦1
254	(覚書 用水出入につき)~文化12年)	寛政8	1796	辰	10	7			状1
439	(用水出入につき上野村役人御答中の口上・双方病氣御断の写し)(虫損)	寛政8	1796	辰	10	18		御奉行様	状1
440	乍恐口上(用水出入相手方の当村役人が御答中につき)(後欠・端裏書・439の1通目と同内容)	寛政8	1796	辰	10	18	上ノ村百姓代五郎右衛門他2名	御奉行様	状1
444	乍恐病氣御断(用水出入の対決につき)(端裏書・破損)	寛政8	1796	辰	10	18	小堀縫殿様御支配所撰島嶋下郡上野村忠左衛門病氣二付代他数名	御奉行様	状1
442	乍恐病氣御断(用水出入の対決につき)(端裏書)	寛政8	1796	辰	10	21	小堀縫殿様御支配所撰島嶋下郡上野村重右衛門他12名	御奉行様	状1
435	乍恐口上(用水出入の対決不行届きにつき)(435~444こより一括)	寛政8	1796	辰	11	1	五郎助他2名	御奉行様	状1
488	被 仰渡候事(用水出入裁許につき御請証文)(端裏書・端裏付箋)	寛政9	1797	巳	3	14	郡村庄屋喜左衛門他12名(内2名記名なし)	御奉行様	状1
50	乍恐奉願口上書(用水出入につき相手方に荷担疑いの年寄退役願)(裏表紙付箋・破損・虫損)	寛政9	1797	巳	4	3	上野村庄屋忠左衛門他1名	小堀縫殿様御役所	縦1
437	乍恐急願奉願上候(用水取り入れ妨害につき)(端裏書・虫損)	寛政9	1796	巳	7	27	百姓代孫平他1名	御奉行様	状1
46	乍恐以書付奉願上候(用水出入御番所様の御取り用いなしにつき)(破損・)	寛政9	1797	巳	閏7	6	上野村庄屋忠左衛門病氣二付代百姓五郎右衛門他1名	小堀縫殿様御役所	縦1
30	乍恐口上(郡村・五日市村より願い出の用水出入につき)(後欠)	(寛政9カ)	1797		(閏7)	(10)	(仙洞御所御料小堀縫殿御支配所撰島嶋下郡上野村庄屋・年寄・百姓代)		状1
135-3	乍恐口上(用水出入に関する御尋につき)(虫損)	寛政9	1797	巳	閏7	10	仙洞御所御料小堀縫殿御支配所撰島嶋下郡上野村庄屋忠左衛門病氣二付代孫平(印)他3名	御奉行様	状1
438	乍恐口上(用水出入につき相手方との対談結果)	寛政9	1796	巳	閏7	10	庄屋忠左衛門病氣二付代孫平(印)他3名	御奉行様	状1
21	(願書 郡村・五日市村より願い出の用水出入につき)(前欠)	寛政9	1797	巳	閏7	11			縦1
158	乍恐口上(勝尾寺川・佐保川井組引方御尋につき)(端裏書)	寛政9	1797	巳	閏7	13	仙洞御所御料小堀縫殿御支配所撰島嶋下郡上野村庄屋病氣二付代孫平他2名	御奉行様	状1
47	乍恐口上(郡村・五日市村より願い出の用水出入につき)(虫損・御奉行様へ差上げたものの写し)	寛政9	1797	巳	閏7	20	上野村庄屋忠左衛門病氣二付代孫平(印)他3名	小堀縫殿様御役所	縦1
474	(覚書 用水出入につき)(虫損・破損)	(寛政9カ)	1797		(閏7)	8			状1
130	村方連印証文之事(用水出入につき何方迄も罷り出吟味を請ける旨)(虫損)	寛政9	1797	巳			上野村庄屋忠左衛門(印)他年寄2名・百姓惣代1名・百姓18名連印		状1
428	乍恐口上(用水出入取り扱ひの結果)	寛政9	1797	巳	10		取嘆人撰州豊嶋郡新福村四郎五郎他1名	双方御役人中様	状1
397	乍恐口上(去巳七月願い出の用水出入御糺し願)(端裏書)	寛政10	1798	午	1		庄屋忠左衛門他数名(「百姓たれ、一、一」とあり)		状1
73	村方済証文之事(用水出入中、村内不和合につき)(虫損)	寛政11	1799	未	5	1	忠左衛門扣		縦1
83	(水論中上野村不和合和談一件留)(虫損)	寛政11	1799	未	5				縦1
203	乍恐口上(用水出入中、両村の者共論所に狼藉につき吟味願)	寛政11	1799	未	7	20	庄屋忠左衛門病氣二付孫平他2名	御奉行様	状1
135-7	乍恐口上(用水出入につき立会絵図仰せ付け願)(端裏書)	寛政12	1800	申	3	6	仙洞御所御料小堀縫殿御支配所撰島嶋下郡上野村庄屋代孫平(印)他1名	御奉行様	状1
135-2	乍恐口上(立会絵図に両村の溜池を書き願す様仰せ付け願)(虫損)	寛政12	1800	申	3	晦			状1
466	乍恐以書付を奉願上候(用水出入立会絵図延引につき)(端裏貼紙・虫損)	寛政12	1800	申	4		上野村庄屋忠左衛門孫平(印)他2名	小堀縫殿様御役所	状1
135-5	乍恐口上(用水出入立会絵図につき)(端裏書)	寛政13	1801	酉	2	29	庄屋忠左衛門病氣二付孫平(印)他1名	御奉行様	状1
250	(用水出入立会絵図差上につき口上等写)(破損・250~253こより一括)	享和元	1801	酉	7	7			状1
400	乍恐口上(論所の井路線の土地は両村地所との申し立てにつき)	享和元	1801	酉	10	晦	上野村庄屋代孫平(印)他1名	御奉行様	状1
256-1	乍恐口上(用水出入立会絵図の書き損じ訂正につき)(256-1~4は5に折込・こよりにて一括)	(享和元カ)	1801	酉	11	1			状1
335	乍恐口上(用水出入立会絵図の書き損じ訂正につき)(端裏貼紙・虫損・破損)	享和元	1801	酉	11	1	郡村年寄忠兵衛(印)他2名	御奉行様	状1
256-3	乍恐口上(用水出入立会絵図の書き損じ訂正につき)	享和元	1801	酉	11	2	嶋下郡郡村仲兵衛他2名		状1
238	乍恐口上書御断奉願上候(用水出入の御吟味で申し上げた内容を御断)(端裏付箋・虫損)	享和元	1801	酉	11	9	上野村庄屋忠左衛門病氣二付孫平(印)他2名	小堀縫殿様御役所	状1
253	乍恐口上(用水出入立会絵図の書き損じ訂正につき)(御奉行様へ差上げたものの写し)	享和元	1801	酉	11	9	上野村庄屋忠左衛門(印)他1名	小堀縫殿様御役所	状1
128	乍恐口上(用水出入につき証拠書物書上)(端裏貼紙)	享和元	1801	酉	11	19	庄屋忠左衛門代孫平(印)他1名	御奉行様	状1
48	乍恐口上(用水出入につき願い方申し立て候箇条への返答)	享和2	1802	戌	4	14	撰州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他1名	御奉行様	綴1

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
57	(水論証抛物写 安永六年荒所小前帳、天和元年・寛永九年免定)(虫損)	享和2	1802	戌	6	8	(小堀縫殿御支配所摂州嶋下郡上野村)	(御奉行様)	竪1
62	(水論証抛物写 安永六年荒所小前帳、天和元年・寛永九年免定)(虫損)	享和2	1802	戌	6	24	仙洞御所様御料摂州嶋下郡上野村	(御奉行様)	竪1
31	乍恐口上書(庄屋方にない用水出入証抛書物につき御役所内捜索願)	享和2	1802	戌	8	11	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門印他2名	小堀縫殿様御役所	綴1
36	乍恐御訴訟(訴状の通り御訴訟をしたく、御聞き済まし願)	享和2	1802	戌	8	11	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀縫殿様御役所	綴1
70	乍恐御訴訟(中河原村領新規戸手を築埋め候様仰せ付け願)(虫損)	享和2	1802	戌	8	25	上野村庄屋、年寄、百姓代	御奉行様	竪1
86	乍恐口上書(先月廿五日願い出た訴訟につき)	享和2	1802	戌	9	19	上野村庄屋忠左衛門他1名	小堀縫殿様御役所	竪1
78	乍恐口上(先月廿五日に願い出た儀の実意につき)(虫損)	享和2	1802	戌	9		上野村庄屋忠左衛門他2名	御奉行様	綴1
315-1	乍恐口上(用水出入につき両村へ戸手を貸さぬ様中河原村へ仰せ付け願)(虫損・315-1~2合綴)	享和2	1802	戌	9		右(仙洞御所御料小堀縫殿御支配所摂州嶋下郡上野)村百姓代五郎右衛門他2名	御奉行様	竪1
315-2	乍恐口上(新規戸手を貸さぬ様中河原村へ仰せ付け願の願下げ)	享和2	1802	戌	10	10	小堀縫殿御支配所摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他1名	御奉行様	竪1
135-4	乍恐口上書(用水出入の証抛物につき)(端裏付箋・虫損)	享和2	1802	戌	11	7	上野村庄屋忠左衛門(印)他3名	小堀縫殿様御役所	状1
341	乍恐以書付御願奉申上候(用水出入につき大坂御番所へ仰せ立て願)(虫損・破損)	享和2	1802	戌	11	7	嶋下郡上野村庄屋忠左衛門(印)他3名	小堀縫殿様御役所	状1
17-1	(上野村と郡村・五日市村水論日記)(<~4月9日・17-1~2合綴)	享和3	1803	亥	1	12			横1
225	乍恐口上(用水出入の対談不行きにつき)(袋入・袋破損)	享和3	1803	亥	間1	28	庄屋忠左衛門他2名	御	状1
17-2	(上野村と郡村・五日市村水論日記)(<~4月23日)	享和3	1803	亥	3	12			横1
81-1	乍恐口上(用水出入につき上野村申し立ての儀への返答)(81-1~2合綴)	享和3	1803	亥	4	7	上穂積村庄屋八郎右衛門印他4名	御奉行様	竪1
476	乍恐口上(用水出入につき上野村申し立ての儀への返答)	享和3	1803	亥	5	16	阿部播磨守殿領分摂州嶋下郡倍賀村庄屋病氣二付年寄要助他1名	御奉行様	状1
81-2	(返答書 佐保川・勝尾寺川用水引取方につき)	享和3	1803	亥	5	29	小堀縫殿御支配所摂州嶋下郡上野村庄や忠左衛門他1名		竪1
233	乍恐口上(用水出入につき上野村申し立ての儀への返答)(端裏書・虫損・袋)	享和3	1803	亥	5		田安御領知摂州嶋下郡上中條村庄屋病氣二付年寄平右衛門他1名	御奉行様	状1
80-1	乍恐奉願口上書(用水出入の取扱人につき)	享和3	1803	亥	9	23	摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他3名	小堀様	竪1
26	(用水出入につき小堀縫殿様御役所への願書三通写)(虫損)	享和3	1803	亥	9				竪1
80-2	乍恐口上(用水出入の取扱につき心得違の儀赦免願)(80-1に挿入)	享和3	1803	亥	12	3	穂積出作重兵衛他1名	小堀縫殿様御役所	状1
390	乍恐口上(当村水論につき兵之進様へ御窺の儀がある旨)(端裏書・390~391こより一括)	享和4	1804	子	1	26	上野村庄屋忠左衛門(印)	小堀縫殿様御役所	状1
33	為取替対談済口証文之事(用水出入下済につき)(破損)	(享和4カ)	1804	子	2	6			竪1
223	乍恐口上(当村水論につき上京の際、仲人と別に御召し出し願)(虫損)	文化元	1804	子	12	11	上野村庄屋忠左衛門印	小堀中務様御役所	状1
251	差上申済口証文之事(用水出入下済につき)(虫損・破損)	文化元	1804	甲子	12	17	阿部播磨守殿領分摂州嶋下郡郡村庄や伴助他8名	御奉行様	状1
252	乍恐済口奉願上候(用水出入下済につき)(御奉行様へ差上げたもの写)	文化元	1804	子	12	18	摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀中務様御役所	状1
190	為取替対談済口証文之事(用水出入下済につき)(破損)	(文化元カ)					三ヶ村——		状1
312	為取替対談済口証文之事(用水出入下済につき)(裏表紙貼紙)	(文化元カ)							竪1
234	(口上 用水出入済口につき御札)(こよりあり)	文化2	1805	丑	1	7	吉右衛門他10名	小堀中務様御役所	状1
249	(覚書 用水出入用算用違につき)(~文政12年・端裏貼紙・破損)	文化2	1805	丑			嶋下郡上野村		状1
465	再為取替一札之事(用水出入にて論所であった伏樋の伏替につき)(虫損)	文政2	1819	卯	4	24	三ヶ村庄屋、年寄、百姓惣代連印		状1
467	再為取替一札之事(用水出入にて論所であった伏樋の伏替につき)(虫損・465と同内容)	文政2	1819	卯	4		三ヶ村庄屋、年寄、百姓惣代連印		状1
22	(用水出入立会絵図の付札文面写)(虫損)	(近世)							竪1
135-1	(口上 用水出入につき)(端裏書・虫)	(近世)							状1
170	(井路支配等につき箇条書)(48の「願い方申立候々條」と一致)	(近世)							状1
257	(用水引方水論上野村・郡村・五日市村申口覚一括)	(近世)							状10
258-1	(用水出入につき三ヶ村申口覚一括)(258-2・3は1に折込)	(近世)							状17
258-2	(字名書上)(258-2の折間に3あり)	(近世)							状1
258-3	(字名札)(こより一括で3束14枚)	(近世)							状14
331	御請書(私共悴用水論中に五日市村の者と参会につき以後慎む旨)(端裏)	(近世)					上野村治兵衛他1名	同(上野)村庄屋、年寄中様	状1
430	乍恐以書付御願奉申上候(用水出入につき相手方と同心した年寄の年寄役御取り上げ願)	(近世)					(嶋下郡上野村)		状1
441	乍恐口上(水論出入立会絵図の絵師未定につき誓詞の差上御日延願)	(近世)					(郡村、五日市村、上野村)		状1
502	(勝尾寺川・佐保川筋用水引取樋板堰ヶ所絵図)	(近世)							絵図1
505	(勝尾寺川・佐保川筋用水引取樋板堰ヶ所絵図)	(近世)					摂州嶋下郡上野村		絵図1
508	(勝尾寺川・佐保川筋用水樋・井堰絵図)(付箋あり)	(近世)							絵図1

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数	
(15) 用件伝達										
407-10	(書状 京都への手久良川石橋願書の 下書につき)	(寛政8カ)	1796			9	3	七左衛門	忠左衛門様	状1
194-3	(書状 土砂方への願書の下書落手下 さるべく候につき)	(近世)				5	21	中市兵衛	奥野忠左衛門様	状1
194-6	(書状 橋の儀につき、十右衛門殿私 宅迄御越し願)	(近世)				11	25	吹田村茂左衛門	下中條村山本七左衛門様他3 名	状1
207	口上(昨日受取予定の御帳面御遣し下 されずにつき)	(近世)				9	2	山本七左衛門	奥野忠左衛門様	状1
222	(書状 御越し下された御帳面につき) (破損)	(近世)				4	18	山本七左衛門	奥野忠左衛門様	状1
230-1	(書状 商売人取調帳面につき)(230-1 ~2折込一括)	(近世)				6	28	水尾村茂八	上野西田四郎兵衛様	状1
231-1	口上(銀子差送りにつき)	(近世)				閏1	29	井上五郎助		綴1
240	(書状 京都御役所様より御用の儀に つき今日か明日私宅へ御出願)	(近世)				2	20	山本七左衛門	奥野忠左衛門様	状1
242	(書状 御米船の儀につき明後日油や 利兵衛方での参会に御出席願)(破損)	(近世)				4	21	山本七左衛門	奥野忠左衛門様	状1
243	(書状 明後日油屋利兵衛方での米詰 三ヶ村立会勘定に御出席願)	(近世)				7	29	山本七左衛門	奥野忠左衛門様	状1
246	(書状 破免願につき貴村の思召し 御伺)(破損)	(近世)						十日市村茂左衛門他1名	西上野村忠左衛門様	状1
401-18	(書状写 御米御蔵詰日限につき)(虫 損・401-18~19折込一括)	(近世)				5	10	山本七左衛門	奥野忠左衛門様	状1
408-1	(書状 土砂方役人への挨拶金貳百疋 落手下さるべく候につき)	(近世)				7	13	中市兵衛	奥野忠左衛門様	状1
448-3	(書状 年貢差次の儀につき)	(近世)						耳原村役人 柴平	上野村忠左衛門様 上野忠左衛門様	状1 状1
469	(追啓 急々御意を得たく存じ奉り候に つき)	(近世)								
484	(書状 夜分三人の衆中より引合の趣 につき)	(近世)				5	7	中市兵衛	奥野忠左衛門様	状1
495-7	(書状 一件につき御相談のため御亭 人御出坂願)	(近世)				9	24	大清右衛門	奥野忠左衛門様他1名	状1
(16) 文書管理										
328-0	(袋「郡村寺印形并ふち上荒引書古物 入」(元禄十二卯年十月古印形名前書 物入并ふちか上溝敷書物入)(破損・ 328-1~7入)	元禄12	1699	卯		10				袋1
134-0	(袋「茨木天満屋惣右衛門へ米代銀滞 候二付明和九辰四月廿一日御訴訟申 上候一件」)(破損・134-1~15入)	明和9	1772	辰		4	21			袋1
375	(袋「安永十丑口月十六日勘右衛門よ り四郎兵衛相手取願上候事、同七年戊 三月十三日御蔵米中札印形之儀二付 忠左衛門より四郎兵衛相手取願出候 書付ひかへ」)(袋のみ)	安永10	1781	丑	口	16				袋1
409-1	(袋「天明四年辰十一月七日願 一干 願代銀相滞候二付茨木笠屋利兵衛方・ 当村伊兵衛相手取願出候二付諸事書 付 一郡山村伊兵衛当領出作田地先 年より所持致御年貢等無滞相納来り候 所天明四年辰年御年貢村役銀共不納 二付願出候書付共有之」)(409-3~10 (袋「寛政八辰五月 橋願書付ひか へ」)(袋のみ)	天明4	1784	辰		11	7			袋1
129	(袋「水論出入済口連印ヲ以大坂御番 所済口願下ヶ下書」)(破損・中にも袋1 点あり)	寛政8	1796	辰		5				袋1
173	(袋「水論出入済口連印ヲ以大坂御番 所済口願下ヶ下書」)(破損・中にも袋1 点あり)	文化元	1804	子		12	17			袋1
193	(袋「真春御普請仕様帳」)(袋のみ)	文化3	1806	寅		6		摂津国島下郡上野村		袋1
139-0	(袋「分銅改書附入 右者改所宿河原 二而改有之候」)(破損・139~140こより 一括・139-1~5入)	文化3	1806	寅		8				袋1
140-0	(袋「分銅改書附入 右者改所」)(破 損・140-1~3入)	(文化3)	1806							状1
409-0	(袋「大坂仁和寺屋弥兵衛より当村清 兵衛相手取預ヶ銀出入二付書付入」) (409-1~16入)	文化5	1808	辰		4	7			袋1
326	(袋「此度朝鮮人來朝之御触書到来二 付書附入」)(袋のみ)	文化5	1808	辰		6				袋1
224	(袋「御普請願書入」)(破損・袋の )	文化8	1811	未		8	20		小堀中務様御役所	袋1
455-1	(袋「伊兵衛家出書附一札入」)	文化8	1811	未		7				包紙1
495-11	(袋「文化九年申十二月七日願上候畑 田村伊右衛門相手取書付入」)(495- )	文化9	1812	申		12	7			状1
138-0	(袋「近年御年貢早納被 仰渡候二付 先年之通春納奉願上候下書 右四ヶ 村願書」)(破損・138-1~7入)	文化10	1813	酉		12		吹田村・鮎川村・下中條村・上野村		袋1
495-0	(袋「預ヶ銀出入 下書入 四郎兵衛・ 勘右衛門」)(破損・495-1~19入)	文化11	1814	戌		8				包紙1
454	(袋「文政十三丑三月 栢原様調達銀 請取之通」)(破損・中にも袋1点あり)	文化14	1817	丑		12				包紙1
255-0	(袋「川中間数書付」(文政二卯年諸色 直下ヶ之書物入」)(虫損・255-1~3入)	文政2	1819	卯						袋1
169	(袋「農業之外商売持いたし候者共并 米穀之外諸産物書上一村限帳」)(破 損・袋のみ)	文政2	1819	卯		9		摂津国島下郡上野村		袋1



摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
396-0	(袋「文政三辰五月初有来候小判巻歩判御役所差上ヶ書物入 文政二卯年十二月諸色直段引下ヶ方取調帳入」)〈破損・396-1~3入〉	文政3	1820	辰	5				袋1
448-0	(袋「貼紙「墓入用書物入 銀拾四匁八分式厘 銀渡主孝左衛門・治左衛門耳原村庄屋周蔵請取書入」)〈虫損・448-1~6入〉	文政4	1821	巳	12	晦			包紙1
448-1	(袋「墓入用書物入 銀拾四匁八分式厘 銀渡主孝左衛門・治左衛門耳原村庄屋周蔵請取書入」)〈448-2~6入〉	文政4	1821	巳	12	晦			包紙1
401-0	(袋「文政五年三月鮎川村」)〈貼紙・虫損・401-1~19入〉	文政5	1822	午	3				袋1
146	(袋「文政九戌五月二日より願下ヶ書付式通入 平野町二丁目米屋喜兵衛相手取 文政九年戌三月廿四日より引合書七通入 平野町武丁目米屋喜兵衛相手取町内遣候手紙入」)〈袋のみ〉	文政9	1826	戌	3	24			袋1
221	(袋「天保三年辰二月治左衛門一件分家之相続願書之書付入」)〈破損・袋の	天保3	1832	辰	2				袋1
10-0	(袋「朝鮮人來朝二付願書」)〈破損・10-1~17入〉	(近世)							袋1
132-0	(袋「郡山村五郎右衛門殿郡村と出入一件書付」)〈破損・132-1~4入〉	(近世)							袋1
133-0	(袋「御役所様方御尋之儀二付書上候ひかへ」)〈破損・133-1~15入〉	(近世)							袋1
135-0	(袋「書付納り不申書物入」)〈貼紙・135-1~7入〉	(近世)							袋1
145	(袋「此方より被參候郡伊右衛門一件書物」)〈袋のみ〉	(近世)							袋1
164	(袋「高槻土砂御役所差上下書入 字手久良川石橋出来願書諸事書附入 川筋木払書附」)〈破損・袋のみ〉	(近世)							袋1
165	(袋「何方者二御座候哉 字一ノ樋川二男はまり異居候旨村方番[ ]大坂御奉行様届[ ]」)〈破損・袋のみ〉	(近世)							袋1
168-0	(袋「大坂御奉行所様江差上候扣」)〈破損・168-1~2入〉	(近世)							袋1
171	(袋「京都御役所差上候書付入 酉年納り不申候」)〈袋のみ〉	(近世)		酉					状1
172	(袋「貼紙「御奉者(カ)之当村入用」)〈袋のみ〉	(近世)							状1
192	(包紙「貼紙「殿様御講中証(カ)文、落銀書付書状入」)〈虫損・包紙のみ〉	(近世)							包紙1
194-0	(袋「高槻土砂御役所差上ヶ」)〈194-1~8入〉	(近世)							袋1
208	(袋「京都御役所様江差上候扣」)〈破損・袋のみ〉	(近世)							袋1
212	(包紙「御殿様御講 入札入」)〈包紙のみ〉	(近世)							包紙1
215	(袋「下穂積村立会取締庄屋[ ]村庄屋忠左衛門 右同断吹田村庄屋伝右衛門」)〈破損・袋のみ・こよりあり〉	(近世)							状1
231-0	(袋「振り手形入」)〈231-1~5入〉	(近世)							袋1
255-1	(袋「川長間数書付入」)〈虫損・255-2~3入〉	(近世)							袋1
258-0	(包紙)〈破損・258-1~3入〉	(近世)							包紙1
325	(包紙「銀納通 戌ノ年より丑ノ年迄五年分」)「大津 上野村 戌ノ年・子ノ年・亥ノ年三年銀納之通 万請取有」)〈包紙のみ〉	(近世)		戌					包紙1
374	(袋「高槻川方御役人江差上候ひかへ」)〈袋のみ〉	(近世)							袋1
389-0	(包紙「米売渡し残銀願附伊丹野田村かせ屋七兵衛相手取願書入 願人上ノ村勘右衛門」)〈破損・389-1~3入〉	(近世)		巳	11	25			袋1
398-1	(包紙「弘目録 丑年より未年迄之分」)〈398-2入〉	(近世)		丑					包紙1
407-0	(袋「手久良川石橋出来願書諸事書附入」)〈407-1~14入〉	(近世)							袋1
408-0	(包紙「手久良川石橋山本三四郎へ差入候一札扣」)〈こよりあり・408-1~2〉	(近世)							包紙1
410-0	(袋「京役所へ差上ヶ候書付 御年貢買米願書下書入」)〈破損・410-1~2〉	(近世)							状1
411-0	(包紙「貼紙「西正月より書附入 正月廿一日願書 四ヶ村願書入」)〈袋「五日市村へ致世話置候基介と申者書物」)〈破損・416-1~12入〉	(近世)		酉	1				包紙1
416-0	(袋「五日市村へ致世話置候基介と申者書物」)〈破損・416-1~12入〉	(近世)							袋1
453	(袋「貼紙「絵図入 水論入用書物入」)〈破損・袋のみ〉	(近世)							包紙1
455-0	(袋「家出者一件書附入」)〈455-1~10入〉	(近世)							包紙1
495-1	(袋「貼紙「大坂谷町武丁目靴屋久右衛門 三ヶ村を飯代滞出入被願上候書付当村返答入」)〈495-2~4入〉	(近世)							包紙1

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
495-2	(包紙「大坂谷町武丁目靴屋久右衛門方上野村・五日市村を飯代銀滞出入被願上候書付 五日市村・上野村別致返答候書書」) (虫損・495-3~4をこより)	(近世)							状1
495-5	(袋「福井村作左衛門買物書附入」) (495-6~9入)	(近世)							包紙1
509	(こより・紐)								紐9
(17)その他									
283	請取申銀子之事(南都大仏伽加銀につき) (283~298こより一括)	元禄12	1699	卯	12	23	銚屋吉兵衛(印)	摂州嶋下郡上野村又兵衛殿	状1
15	村方救米帳(虫損)	享保18	1733	丑	2	(27)	摂州嶋下郡上野村		横1
27	御除料本寺証文写帳(虫損)	延享4	1747	卯	5		摂州嶋下郡上野村(庄屋忠左衛門)	(小堀十左衛門様御役所)	豎1
323	(番人口書 当村領内死人につき) (庄屋年寄奥書・端裏書)	(宝暦9)	1759	卯	閏7	16	清助	御奉行様	状1
415	(上野村庄屋・年寄申口 当村領内死人につき) (端裏書・用聞奥書・こよりあり・虫損)	(宝暦9)	1759	卯	閏7	16	年寄勘右衛門印他1名	御奉行様	状1
342	乍恐書付を以御願奉申上候(倅にあきない致させたま願) (端裏書・虫損)	明和4	1767	亥	3	18	嶋下郡上野村願主四郎兵衛(印)他3名	小堀数馬様御役所	状1
120	乍恐口上(倅藤兵衛久離御願) (端裏書)	天明4	1784	辰	10		藤兵衛父田中屋七兵衛他5名	御奉行様	状1
425	乍恐以書付御願奉申上候(凶作につき御救の夫食願) (端裏書)	天明7	1787	未	4		下中条村百姓惣代武兵衛他8名	京都御郡代所	状1
371	乍恐以書付御断奉申上候(私娘の元夫へ不心底の趣につき) (端裏書・虫損・庄屋奥書)	寛政5	1793	丑	12		上野村四郎兵衛他1名	内藤重三郎様・小堀縫殿様御役所	状1
305	寛政六寅年検見一件二付大坂半屋鋪二而御吟味之次第書留覽并科料銭勘定も仕立有(虫損)	寛政6	1794	寅					豎1
489	(請書 賄賂一件で村預けになった者の月代はさみ願につき)	寛政7	1795	卯	6		仙洞御所様御料小堀縫殿殿御支配所下中条村庄屋七左衛門他11名	小堀縫殿様御役所	状1
426	指上申請証文之事(手代諸役へ送り物の義大坂町奉行所にて御咎につき) (端裏書・虫損)	寛政9	1797	巳	2	7	嶋下郡吹田村始上野村迄庄屋・年寄・百姓惣代致印形指上申候・上野村庄屋忠左衛門他3名	御奉行様	状1
436	乍恐口上(庄屋・年寄一兩人罷り出候様差紙につき)	寛政9	1797	巳	10	19	仙洞御料小堀縫殿殿御支配所撰壱嶋下郡上野村庄屋忠左衛門病氣二付代孫平(印)	御奉行様	状1
168-2	乍憚口上書(藤右衛門へ預け置いた残銀につき) (端裏書・虫損)	享和2	1802	戌	6		那家村与市他1名	御庄屋平右衛門様	状1
410-2	(願書下書) (3枚・内2枚410-1と同内容)	文化2	1805	丑	閏8		摂州嶋下郡上野村庄屋忠左衛門他2名	小堀中務様御役所	状1
45	(田畑・屋敷証文留) (~文政9年)	文政7	1824	申					横1
67	下穂積村田地譲り証文之写(~文政10年3月・虫損)	文政9	1826	戌	10				豎1
180	乍恐口上(後欠にて内容不明)	(近世)					(願人仙洞御所様御料小堀縫殿殿御支配所撰州嶋下郡上野村庄屋・年寄・百姓代)		状1
448-2	口上覚(来十五日年賦講の掛々銀取集め下さるべく候につき)	(近世)			11	8	耳原村役人	上野村出作中	状1
448-4	覚(上野治右衛門・勘右衛門・治左衛門・幸左衛門分掛り札代銀勘定書)	(近世)			巳	12	耳原村		状1
448-5	覚(上野村四郎兵衛・勘右衛門分掛り札代銀勘定書)	(近世)			巳	12	耳原村	上野村庄屋忠左衛門様	状1
448-6	覚(墓入用銀受取につき)	(近世)			巳	12	耳原村(印)	上野村	状1
2 家									
(1)書状									
137-1	(書状 御膝中御見舞につき)	(近世)			6	23	石崎源兵衛	奥野忠左衛門様	状1
137-2	(書状三通) (別々の書状をのりて繋ぎ合わせたもの)	(近世)	西		12	16			状1
137-3	(書状 忠七殿との面会につき) (端裏書付箋)	(近世)			2	23	奥野忠左衛門	石崎善助様	状1
137-4	(書状 珍品の御礼)	(近世)			4	19	石崎源兵衛	奥野忠左衛門様	状1
137-5	(書状 郡村伴助方の不幸につき) (挟込文書)	(近世)			1	14	十一村善助	奥野忠左衛門様	状1
137-6	(書状 上京の御供御免蒙るべく候につき)	(近世)			8	3	石崎源兵衛	奥野忠左衛門様	状1
137-7	(書状 昨日次左衛門様・貴家様より御案内の儀につき)	(近世)			8	20	平左衛門	奥野忠左衛門様	状1
137-9	(書状 米屋忠七殿との面会につき) (137-3と同内容)	(近世)			2	23	奥野忠左衛門	石崎善助様	状1
137-10	(書状 御内談十二日か十三日に御越下さるべく候につき)	(近世)			12	10	石源兵衛	奥野孫介様	状1
220-2	(書状 昨日大坂米屋隠居死去、内葬の案内)	(近世)			閏7	22	石崎源兵衛	奥野忠右衛門様	状1
(2)米屋一件									
320	乍恐御訴訟(米屋喜兵衛疎遠の段御糺し願) (年寄奥書・端裏書・端裏付箋)	文政6	1823	未	8	27	上野村忠左衛門(印)他1名	御奉行様	状1
177	乍恐御訴訟(米屋喜兵衛疎遠の段御糺し願) (年寄奥書・虫損)	文政8	1825	酉	11	2	上野村忠左衛門	御奉行様	状1
338	覚(米屋喜兵衛近年疎遠につき衷心御聞き取り願) (虫損・返答書もあり)	文政9	1826	戌	3	24	嶋下郡上野村役人(印)	平野村式丁目御役人中	状1
395	覚(米屋喜兵衛近年疎遠につき衷心御聞き取り願) (返答書もあり)	文政9	1826	戌	3	24	上野村役人印	平野町式丁目御役人中	状1
77	(米屋喜兵衛疎遠につき御訴訟一件留) (~6月9日)	文政9	1826	戌	4	18			横1
339	乍恐口上(米屋喜兵衛との対談を親類が差拒みにつき)	文政9	1826	戌	5	1	小堀主税殿御支配所撰州嶋下郡上野村忠左衛門(印)他1名	御奉行様	状1
314	(引合書 米屋喜兵衛との対談につき実否御聞き糺し願) (返答書もあり)	文政9	1826	戌	5	20	上野村役人(印)	(平野町式丁目)御町内中	豎1

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
493	覚(米屋喜兵衛との対談への取り計らいにつき町役人の御了簡御引合) (端裏書・端裏貼紙・奥裏書)	文政9	1826	戌	5	28	上野村役人(印)	平野町式丁目御町役人中	状1
176	引合覚(米屋喜兵衛和談後も疎遠につき実意御申し願)(虫損)	文政10	1827	亥	7		摂津島下郡上野村役人	平野町式丁目御町内中様	状1
29	引合書(忠左衛門女房みか病気への米屋喜兵衛の助力につき)(虫損・返答書もあり)	文政10	1827	亥	12	22	上野村役人印	平野町式丁目御役人中	巻1
49	引合書(忠左衛門女房みか病気への其村甥善助・彦平助情につき)(虫損・返答書もあり)	(文政10カ)	1827	亥	12	23	上野村役人印	十一村御役人中	綴1
188	引合書(忠左衛門女房みか病気への其村甥善助・彦平助情につき)(虫損)	(文政10カ)	1827	亥	12	23	上野村役人(印)	十一村御役人中	状1
52	(帳ハズレ)(49の一部か)	(文政11カ)	1828	子	1	17	十一村役人	上野村御役人中	巻1
182	(覚 奥野忠左衛門・米屋寄兵衛親類統合につき)	(文政11カ)	1828	子	7	8	奥野忠左衛門	米屋寄兵衛	状1
334	(覚 奥野忠左衛門・米屋寄兵衛親類統合につき)(虫損・破損・182と同内)	(文政11カ)	1828	子	7	8	上野村奥野忠左衛門	米屋寄兵衛様	状1
24	(引合書 米屋喜兵衛伯母みかへ不敬の取り計らいにつき御申し願)	文政11	1828	子	7	20	上野村印	平野町式丁目	巻1
85-1	(引合書 米屋喜兵衛伯母みかへ不敬の取り計らいにつき御申し願)(85-1~2合綴・返答書もあり)	文政11	1828	子	7	20	上野村	平野町式丁目	巻1
85-2	(引合書 米屋喜兵衛不敬の儀につき)(返答書もあり)	文政11	1828	子	8	24	上野村	平野町式丁目	巻1
418	御引合覚(米屋喜兵衛対談約定違約につき実心御聞き糺し願)	(天保元カ)	1830		閏3		小堀主税殿御支配所しま下郡上野村役人	平野町式丁目御役人衆中	状1
157	御引合覚(米屋喜兵衛対談約定違約につき実心御聞き糺し願)(虫損・破損)	(天保元カ)	1830	寅	4		嶋下郡上野村役人	平野町二丁目御役人中	状1
142	大坂米屋一件(米屋不敬の儀につき書留)	天保9	1838	戌	8		父忠左衛門(印)	悴忠右衛門殿	状1
137-8	(書状 十一村善助との懸合の結果につき)	(近世)			5	12	二し田	奥野忠左衛門様	状1
153	(書状 米喜の儀につき尊公様にも御勘考下されたく)(虫損)	(近世)			5	19	奥野	石崎源兵衛様	状1
155	(十一村源兵衛家系図)(破損)	(近世)							状1
187	(十一村源兵衛家系図)	(近世)							状1
419	(十一村源兵衛家系図)	(近世)							状1
503	(平野町式丁目過書大助宅二而睦敷通路対談絵図)	(近世)		戌	6	4			絵図1
(3) 忠左衛門相続一件									
309	乍恐御歎願奉申上候(私難渋につき分家次左衛門の世話する様御理解願)	天保2	1831	卯	8	6	訴訟人(摂津島下郡上野村)乍庄屋忠左衛門他1名	小堀主税様御役所	巻1
313	乍恐御歎願奉申上候(私難渋につき分家次左衛門へ世話する様御理解願)	天保2	1831	卯	8	26	右(摂津島下郡上野村)乍庄屋忠左衛門印他1名	小堀主税様御役所	巻1
494-3	乍恐御歎願奉申上候(私相続方につき次左衛門に世話する様御理解願)	天保2	1831	卯	8	26	右(摂津島下郡上野村)乍庄屋忠左衛門印他1名	小堀主税様御役所	状1
494-4	乍恐口上書(私相続方につき次左衛門に取り計らう様今一応御理解願)(端裏書)	天保2	1831	卯	11	7	摂津島下郡上野村庄屋忠左衛門	小堀主税様御役所	状1
494-2	乍恐口上書(私相続方につき次左衛門に取り計らう様今一応御理解願)(端裏書)	天保2	1831	卯	12	7	摂津島下郡上野村乍庄屋忠左衛門(印)	小堀主税様御役所	状1
494-1	乍恐口上書奉申上候(本家忠左衛門取続方につき)(端裏書・年寄奥書)	天保2	1831	卯	12	8	摂津島下郡上野村治左衛門	小堀主税様御役所	状1
382	乍恐以書付を済御断奉申上候(当村忠左衛門身代取続の儀につき)(端裏書)	天保3	1832	辰	2	7	摂津島下郡上野村願人忠左衛門他2名	奥野	状1
28	忠左衛門・治左衛門対談書控(忠左衛門相続之儀につき)(虫損)	天保3	1832	辰	2	18	奥野		巻1
121	乍恐口上書奉願上候(忠左衛門の人柄御賢察願)(虫損・445と同内容)	天保3	1832	辰	2	晦	右(嶋下郡上野村)治左衛門印他1名	小堀様御役所	状1
445	乍恐口上書奉願上候(忠左衛門の人柄御賢察願)(虫損・445と同内容)	天保3	1832	辰	2	晦	右(嶋下郡上野村)治左衛門印他1名	小堀様御役所	状1
136-1	証抛一札(本家の其元殿相続の儀につき)	天保3	1832	辰	2		上野村治左衛門印他1名	同(上野)村忠左衛門殿	状1
136-2	覚(我等相続加勢の儀につき)(虫損)	天保3	1832	辰	2		上野村忠左衛門印他1名	同(上野)村治左衛門殿	状1
211	覚(我等相続加勢の儀につき)(袋入・虫損)	天保3	1832	辰	2		上野村忠左衛門(印)他1名	同(上野)村治左衛門殿	状1
11	(覚 治左衛門先祖の没年につき)(虫損)	天保3	1832	辰					状1
209	(覚 治左衛門先祖の没年・持高につき)(破損)	天保3	1832	辰					状1
210	(覚 治左衛門先祖の没年につき)	天保3	1832	辰					状1
446	乍恐口上書(治左衛門の起こした事件書上)(破損)	(近世)							状1
(4) 伊右衛門死後相続一件									
378	借銀目録之覚(重右衛門借銀其方持参銀にて相済み候につき)	元禄11	1698	丑	6		郡村左衛門印他3名	上野村与治兵衛殿他1名	状1
449	一札(十左衛門跡式子共長七郎・五郎七譲り状請取につき)(破損)	元禄11	1698	寅	6	吉	上野村与次兵衛(印)他2名	郡村長七郎殿他2名	状1
195	乍恐御訴訟(私弟伊右衛門病死後の跡式につき御賢察願)(破損)	宝永元	1704		11		上野村忠左衛門(印)	御奉行様	状1
317	乍恐口上書(伊右衛門借銀出来の覚)(虫損)	宝永2	1705	酉	2		上野村忠左衛門	御奉行様	状1
327	済状之事(伊右衛門死後出入につき)	宝永2	1705	酉	12	16	郡村長七郎(印)他10名	上野村忠左衛門殿他1名	状1

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
376	済状之事(伊右衛門死後出入につき) (虫損)	宝永2	1705	酉	12	16	上野村忠左衛門他5名	倍か村庄左衛門殿他6名	状1
(5)講									
2	栢原御講掛ヶ銀帳	文政12	1829	丑	3		上野村		横1
231-4	仕法書 写(奇特講)	文政13	1830	寅	11		講元大善庵		縦1
14	調達銀年賦返済方仕法書	(近世)					(栢原勘定元他4名)		縦1
56	栢原調達銀年賦返済方仕法書	(近世)		子			(栢原蔵(印)他2名)		縦1
58	庭瀬・撫川両家調銀講仕法帳(虫損)	(近世)		子	11		引請世話人		縦1
147	備中庭瀬・撫川借財借替仕法(端裏)	(近世)		子	12				状1
161	口上(下拙講の初会御案内につき)(包紙入)	(近世)			5	22	山本七左衛門	奥野忠左衛門様	状1
219	(覚 六会目巳年分御講落札者につき)	(近世)		午	4	6	下中条村	上野村	状1
229	(書状 綿代頼母子掛ヶ銀延引御用捨願、算用書付につき)(虫損)	(近世)			12	24	善助	奥野忠左衛門様	状1
231-2	覚(六会目懸銀式百匁受取につき) (231-2~3合綴)	(近世)		寅	2	23	栢原蔵(印)	上野忠左衛門殿	状1
231-3	覚(七会目懸銀式百匁受取につき)	(近世)		卯	3	22	栢原蔵勘定元(印)	上野村忠左衛門殿、外御両	状1
231-5	覚(金三両式朱包并入札一枚受取預りにつき)	(近世)		卯	6	18	鮎川村	上野村御役人中様	状1
232-1	覚(懸銀引勘定につき)(232-1~2折込一括・232-1~4折込一括)	(近世)		寅	7	2		上野忠左衛門様	状1
232-2	覚(金代銀につき)	(近世)			7				状1
232-3	覚(八会目掛銀式百匁受取につき)	(近世)		卯	6	21	栢原蔵勘定元(印)	上野村	状1
239	(書状 講掛銀等につき)(破損・239~243こより一括)	(近世)			5	28	山本七左衛門	西田幸左衛門様	状1
241	(書状 下拙講へ貴村三株御加入等につき)	(近世)			5	13	山本七左衛門	奥野忠左衛門様	状1
244	覚(奥野忠左衛門・奥野次左衛門分庭瀬・撫川借替銀返済九会目につき手形)(244~247こより一括)	(近世)		酉	4	20	小堀主税役所	井筒屋善兵衛方へ	状1
245	(書状 明後日京都御講の御入札御預りにつき)(挟込文書)	(近世)			3	22	山本七左衛門	奥野忠左衛門様	状1
247	覚(振くじ入札落銀につき)(端裏貼紙)	(近世)							状1
477	掛ヶ(人別銀書上)(虫損・477~479こより一括)	(近世)		午	1	3			横1
(6)文書管理									
137-0	(袋「米屋一件済口書付入」)(破損・137-1~10入)	文政6	1823	未	8				袋1
232-0	(袋「御講通イ分失二付振り請取書巻通入」)(破損・232-1~4入)	文政13	1830	寅	11	23			袋1
494-0	(袋「分家治左衛門相手取願書入」)(494-1~4入)	天保2	1831		11	7			包紙1
136-0	(袋「忠左衛門・治左衛門対談書控」)(136-1~2入)	天保3	1832	辰	2	18	奥野		袋1
496-0	(包紙「七夕御祝儀 素麺 五拾把」)(破損・496-1~7入)	天保5	1834	午	7		米屋喜兵衛	上野村忠左衛門様	包紙1
496-1	(袋「米屋喜兵衛死去之五十日取越御案内書面入」)(496-2~3入)	天保6	1835	未	7				袋1
220-0	(袋「天保六未聞七月廿一日死去内葬ハ七月十二日(ママ)暮方御座候 米屋隠居忠七死去」)(220-1~2入)	天保6	1835	未	閏7	21			袋1
496-4	(包紙「米屋名札」「米屋喜兵衛名札」)(496-5~7入)	天保6	1835	卯(未)					包紙1
232-4	(包紙「寅閏三月三日 栢原講勘定書入」)(掛銀覚貼付・包紙のみ)	(近世)		寅	閏3	3			状1
398-0	(袋「米屋一件書物入 父忠左衛門骨ヲリ 伴忠右衛門殿」)(破損・398-1~2)	(近世)							袋1
427-0	(包紙「銀引合手紙入」)(427-1~2入)	(近世)							包紙1
(7)その他									
416-11	請合申屋敷之事(かり屋敷立のきにつき)(虫損)	元禄10	1697	丁丑	12	15	五か市村屋敷かり主茂左衛門(印)他2名	上野村忠左衛門殿	状1
416-4	請合証文之事(其御村に我等所持の田地屋敷につき)(416-4~5折込一括)	享保9	1724	辰	12		法皇様御料玉虫左兵衛様御支配所 摂津島下郡上野村忠左衛門他1名	五日市村庄や清右衛門殿他1名	状1
416-5	請合証文之事(其御村に我等所持の田地屋敷につき)(虫損)	享保9	1724	辰	12		玉虫左兵衛様御支配所摂津島下郡上野村忠左衛門他1名	五日市村庄屋清右衛門殿他1名	状1
416-2	乍恐書付ヲ以御断奉申上候(当村忠左衛門借家基助の詮議につき)(虫損)	享保20	1735	卯	11	19	上野村忠左衛門他1名	小堀仁右衛門様	状1
416-6	乍恐口上(鳥羽屋儀兵衛より売払くれ候様頼まれた品々につき)	享保20	1735	卯	11	20	名	御奉行様	状1
416-9	乍恐以書付ヲ御断奉申上候(当村忠左衛門借家基助御詮議につき)	享保21	1736	辰	1	29	摂津島下郡上野村地主忠左衛門他3名	小堀仁右衛門様	状1
416-10	乍恐以書付ヲ御断奉申上候(当村忠左衛門借家基助御詮議につき)(416-9と同内容)	享保21	1736	辰	1	29	摂津島下郡上野村地主忠左衛門他3名	小堀仁右衛門様	状1
416-12	乍恐以書付ヲ御断奉申上候(当村忠左衛門借家基助御詮議につき)(416-9と同内容)	享保21	1736	辰	1	29	摂津島下郡上野村地主忠左衛門他3名	小堀仁右衛門様	状1
416-7	乍恐口上(五日市村基助より償代請取出入相済み候段御断)(416-7~8折込一括)	享保21	1736	辰	4	14	上野村市郎右衛門下女たま代市郎右衛門	御奉行様	状1
416-8	乍恐口上(五日市村基助より償代請取出入相済み候段御断)	享保21	1736	辰	4	14	上野村市郎右衛門代久右衛門	御奉行様	状1
134-9	(覚 元利銀預りにつき)	明和6	1769	丑	12		銀預り主耳原村勘十郎他1名		状1

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
134-1	覚(去卯七月預ヶ候米代額の残額勘定つき)	(明和9カ)	1772	辰	9	21	上野村忠左衛門(印)	茨木天満屋惣右衛門殿	状1
324	乍恐口上(私同家悴卯之松身持不行跡につき久離願)(家主五人組月行司奥書・端裏書・虫損)	天明4	1784	辰	8	11	卯之松実父菱屋重兵衛印他5名		状1
495-12	乍恐口上(預銀滞出入につき)(挟込文書)	文化9	1812	申	12	7	上野村忠左衛門		状1
337	譲り分ヶ申屋舗之事(屋敷の間敷「覚」奥に貼付)	文政10	1827	亥	閏6		上野村譲り主孝左衛門他1名	同(上野)村忠左衛門殿	状1
500	(上野村新規竹がき・土べ・新小屋絵図)(付紙・貼紙あり)	文政12	1829	丑	6				絵図1
79	(忠左衛門蔵屋敷普請一件訴状・濟口一札写)	文政12	1829	丑					巻1
127	(覚 忠左衛門蔵屋敷普請一件につき)(端裏書・端裏貼紙)	(文政12)	1829	丑	4				状1
148	(差紙 其方へ掛り忠左衛門より別紙訴状差出し候につき)(端裏書)	(近世)		丑	5	21	小堀主税御役所印	上野村治左衛門、五人組へ	状1
220-1	(札「御見舞」)	(近世)					米屋喜兵衛	奥野忠右衛門様	状1
416-1	売上ヶ勘定書(家代銀・古手代・道具代等につき)	(近世)		亥	1	24	五日市村おふさ五人組	西上ノ忠左衛門様	状1
416-3	乍恐口上(基助より帯・はんゑり等買請につき)	(近世)		卯	11	19	上野村市郎右衛門	御奉行様	状1
427-1	乍恐以書付奉願上候(米屋文右衛門より別紙の通一札差入れ候様申し聞き候につき)(端裏書・十一村庄屋奥書)	(近世)		(戌)	(9)	(7)	十一村百姓源兵衛他3名	御役所様	状1
427-2	一札(お為殿より銀三拾貫合力につき)(端裏書・虫損)	(近世)					十一源兵衛他2名	米屋平右衛門殿他3名	状1
472	(和歌)(虫損)	(近世)							状1
495-14	家賃証文之事(居屋敷・建屋・土蔵等)(年寄庄屋奥書・虫損・495-14~15折込一括)	(近世)					福井村質主作左衛門他1名	上ノ忠左衛門	綴1
495-15	賃物証文之事(屋敷・建物・土蔵等)(虫損)	(近世)					福井村質主作左衛門他1名		綴1
496-2	口演(来ル廿日仏事につき御案内)	(近世)			8		米屋喜兵衛	上野村忠右衛門様	状1
496-3	口演(来ル廿日一周忌につき御案内)	(近世)			4		米屋喜兵衛	上野村忠右衛門様	状1
496-5	(札「御見舞」)	(近世)					米屋喜兵衛		状1
496-6	(札「歳暮御祝儀」)	(近世)					米屋喜兵衛		状1
496-7	(札「書中御伺」)	(近世)					米屋喜兵衛		状1
501	(上野村新規竹がき・土べ・新小屋絵図)(付紙・貼紙あり・破損)	(近世)							絵図1

II 茂八家文書

563	名寄覚(上野村善兵衛分高につき)	宝暦		申	5	吉			状1
562	ゆすり申敷之事	明和2	1765	酉	2	4	上野村忠左衛門他1名	同村善兵衛殿	状1
528	譲り渡申田地之事	安永2	1773	巳	3		五日市村譲り主弥兵衛(印)他2名	上野村茂八殿	状1
550	売渡申畑地之事	安永3	1774	午	12		上野村売主伊右衛門(印)他3名	同村善兵衛殿	状1
561	田地賃物証文之事(庄屋奥書)	安永4	1775	乙未	12		銀預主耳原村孫次郎(印)他1名	上野村茂八殿	状1
514	一札之事(悴源太郎の敷込込についての出入和談につき)	寛政3	1791	亥	6		五日市村与兵衛(印)	西上野村茂八殿	状1
519	本物返売渡申田地証文之事(庄屋奥書)	寛政6	1794	寅	9		耳原村田地売主忠左衛門(印)他1名	上野村茂八殿	状1
558	譲り渡申田地之事	文化8	1811	未	12		田地譲り主上野村願成寺(印)他6名	同村茂八殿	状1
510	譲り渡申田地之事	文化11	1814	戌	12		上野村譲り主四郎兵衛(印)他2名	同村茂八殿	状1
553	年季奉公人請証文之事(悴音蔵につ)	文政5	1822	午	12		嶋上郡富田村親六左衛門他2名	西河原村庄右衛門殿	状1
523	譲り渡申田地之事(虫損)	文政6	1823	未	5		上野村譲り主好左衛門(印)他2名	同村茂八殿	状1
522	譲り渡申田地之事	文政9	1826	戌	2		譲り主上野村孝左衛門(印)他2名	同村茂八殿	状1
535	年季奉公人請証文之事(悴軍吉につ)	文政13	1830	丑	8		沢良宜西村親七郎右衛門(印)他2名	西上野村茂八殿	状1
549	預り銀子之事	天保4	1833	巳	3		銀預り主西沢良宜村七郎右衛門(印)他1名	上野村茂八殿	状1
540	譲り渡申田地之事(庄屋年寄奥書)	天保5	1834	午	12		田地譲り主上野村才助(印)他2名	当村茂八殿	状1
551	宗旨寺送り一札之事(当村治三郎茂八方へ養子につ)	天保6	1835	未	3		京都知恩院末寺一橋殿御領知小野原村正念寺(印)重雲(花押)		状1
541	怨年由来書(大凶作と大塚の乱など難儀の次第)	天保8	1837	酉					状1
544	譲り申畑物置屋之事(年寄奥書)	天保10	1839	亥	12		上野村譲り主忠右衛門(印)他1名	同村はる殿	状1
547	譲り渡申屋敷之事(庄屋奥書)	天保11	1840	子	1		上野村屋舗譲り主久右衛門(印)他1名	同村茂八殿	状1
559	差入申一札之事(頼母子銀抵当として田地差入につ)(庄屋奥書)	天保11	1840	丑	7		上野村治左衛門(印)他1名	同村茂八殿他1名	状1
517	田地永作証文之事(破損)	天保11	1840	子	12		郡村銀預り主幸助(印)他1名	上野村嘉七殿	状1
524	譲り渡申田地之事(年寄奥書)	天保13	1842	寅	3		田地譲り主上野村忠右衛門(印)	同村茂八殿	状1
529	譲り渡申敷之事(端裏貼紙・端裏付箋・庄屋奥書)	天保14	1843	卯	12		上野村敷譲り主庄兵衛(印)他1名	同村茂八殿	状1
525	宗旨寺請書之事(知野部村忠治其村茂八方へ年季奉公につ)	弘化2	1845	巳	8		丹波船井郡藤村大福光寺(印)	摂津嶋下郡上野村御役人中	状1
545	譲り渡申田地之事(庄屋奥書)	弘化2	1845	巳	7		田地譲り主上野村治左衛門(印)他1名	茂八殿	状1
511	譲り渡申田地之事(庄屋奥書)	弘化2	1845	巳	12		耳原村田地譲り主常右衛門(印)他1名	上野村茂八殿	状1
538	譲り渡申敷之事(端裏貼紙・端裏付箋・庄屋奥書)	弘化3	1846	午	12		上野村敷譲り主伊右衛門(印)他1名	同村茂八殿	状1
560	売渡申詞書之事(奥裏書)	弘化5	1848	戌申	3		家売主上川原村治右衛門他1名	西上野村茂八殿	状1
512	屋敷譲り証証札之事(庄屋奥書)	嘉永元	1848	申	8		右譲り主上野村伊左衛門(印)他2名	茂八殿	状1
548	屋舗譲り証証札之事(庄屋奥書)	嘉永元	1848	申	8		右譲り主上野村市郎兵衛(印)他2名	茂八殿	状1
518	譲り渡申田地之事(端裏付箋・庄屋奥書)	嘉永元	1848	申	11		上野村譲り主治左衛門(印)他1名	同村茂八殿	状1
520	譲り渡申田地之事(庄屋奥書)	嘉永元	1848	申	12		田地譲り主上野村庄兵衛(印)他1名	同村茂八殿	状1
527	譲り渡申田地之事(庄屋奥書)	嘉永4	1851	亥	12		上野村譲り主治左衛門(印)他1名	同村茂左衛門殿	状1

摂津国島下郡上野村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
555	田地小作証文之事	嘉永5	1852	子	12		小作主上野村茂左衛門(印)他1名	同村治右衛門殿	状1
556	預り申銀子之事<破損>	安政4	1857	巳	12		上野村小助(印)	同村治右衛門殿	状1
526	(行倒れ非人取片付につき口上・請書)	安政6	1859	未	8	27	小堀勝太郎殿御支配所摂州嶋下郡上野村庄屋病氣二付代百姓頭治右衛門他2名	御奉行様	状1
557	(行倒れ非人取片付につき口上・請書) (526と同内容)	安政6	1859	未	8	(27)	小堀勝太郎殿御支配所摂州嶋下郡上野村庄屋病氣二付代百姓頭治右衛門他2名	御奉行様	状1
542	譲り渡し屋敷地之事<庄屋裏書>	安政6	1859	未	12		譲り主上野村庄兵衛(印)他1名	同村茂左衛門殿	状1
554	預り銀一札之事	安政6	1859	未	12		上野村庄兵衛(印)	当村茂左衛門殿	状1
521	小作引請証文之事	万延元	1860	申	6		上野村小作引請主茂左衛門(印)他1名	郡村万治郎殿	状1
532	譲り渡申書之事<端裏貼紙・端裏付箋・庄屋奥書>	文久元	1861	酉	12		被譲り主上野村勘右衛門(印)他1名	同村新左衛門殿	状1
534	百姓申合之事<年貢勘定・村算用等につき><破損>	文久3	1863	亥	8			村役人中様	状1
564	村方百姓申合之事	文久3	1863	亥	10		惣代弥右衛門他5名	(村役人)	状1
530	三ヶ之間儉約之事	慶応2	1866	寅	7		百姓中	御役人中様	状1
543	村方取締之事	慶応2	1866	寅	7		惣代弥右衛門他3名	村方	状1
531	預り申銀子之事	慶応2	1866	寅	9		車作村銀預り主仁兵衛(印)他1名	西上野村茂八殿	状1
539	一札之事<酒気での乱妨につき詫び>	慶応2	1866	寅	10		耳原村米預り主利三郎(印)他2名	郡村御役人中	状1
552	預り申銀子之事	慶応3	1867	卯	11		銀預り主小助(印)他1名	碓右衛門殿	状1
513	小作引請証文之事<破損>	慶応3	1867	卯	12		小作引請主上野村茂左衛門(印)他1名	郡村彦治郎殿	状1
546	一札之事<丹州桑田郡大井村たけ其元殿へ奉公中死去につき>(516と同内容)	慶応4	1868	辰	5	4	丹州桑田郡大井村年季奉公人親善兵衛他1名	嘉左衛門殿	状1
533	年季奉公人請状之事<雛形>(庄屋奥)	慶応4	1868	辰	7		何村奉公人親何右衛門他1名	何村何右衛門殿	状1
536	米預り証文之事	慶応4	1868	辰	7		耳原村米預り主利三郎(印)他2名	西上野村茂左衛門殿	状1
515	乍恐口上<盗賊盗品届雛形>(端裏書)	(近世)					小堀勝太郎殿御支配所摂州嶋下郡何村願人何兵衛	御奉行様	状1
516	一札之事<丹州桑田郡大井村たけ其元殿へ奉公中死去につき>	(近世)							状1
537	乍恐口上<留守中紛失の品につき>(端裏書)	(近世)					(小堀勝太郎殿御代官所摂州嶋下郡上野村)願人伊右衛門他1名	御奉行様	状1
565	米預り証文之事	(近世)					耳原村米預り主利三郎他3名	上ノ村茂左衛門殿	状1

市史使用史料

『新修茨木市史 第五巻 史料編近世』

史料編			摂津国島下郡上野村文書		
章-史料番号	表題	年月日	番号	表題	
1-32	仙洞御料引渡しにつき願書	明和8年6月24日	133-2	(摂州七ヶ村仙洞様に引渡しにつき諸事御伺・火常人足につき願書写)	
1-35	代官役人賄賂につき吟味一件記録	寛政7年正月~8年正月	305	寛政六寅年検見一件二付大坂半屋鋪二而御吟味之次第書留覚并科料銭勘定も仕立有	
4-23	仙洞御料納米雇い人足世話方御請につき別紙一札 (採用されているのは鮎川区有文書だがこの文書群にも同内容の文書あり)	天保3年2月	401-1	乍恐奉願口上書(御所様御納米雇い人足世話方につき)	
4-29	上野村年貢皆済一札	享保15年11月	133-9	摂州嶋下郡上野村戌年御年貢皆済一札	
4-33	朝鮮人來朝人馬御用赦免につき仙洞御料四ヶ村願書	延享5年2月	10-16	乍恐書付を以御願申上候(朝鮮人來朝人馬御用赦免につき)	
4-34	朝鮮人來朝人馬御用赦免につき仙洞御料四ヶ村願書	宝暦13年2月2日	10-17	乍恐以書付御願申上候(朝鮮人御入用御免願)	
4-35	朝鮮人來朝・婦人入割戻しにつき仙洞御料四ヶ村断書	明和3年2月19日	19	乍恐御断(朝鮮人來朝婦人諸入用御除高割戻しにつき)	
6-2	年貢米売捌き方につき口上書	文化2年閏8月	410-1	乍恐奉願口上書(銀納米売り捌き方につき)	
6-43	摂州・河州村々実綿・繰綿・木綿仲買株立につき願書	安永2年5月11日	321	乍恐書附以奉願申上候(摂河村々綿方中買株の是非御尋につき)	
6-50	諸木植差はせの実蒔植芽出し員数書上帳	明和6年7月	38-1	諸木植差はせの実蒔植芽出し員数書上帳(ひかへ)	
7-63	分銅員数書	文政2年5月	140-1	分銅員数書 扣帳	
8-33	諸国山川掟	貞享元年3月	116	覚(山川掟につき)	
8-36	土砂留め巡見につき諸事留書	天明7年2月23日	74	覚 天明七未年二月廿三日大坂東ノ御奉行小田切土佐守様土砂場御巡見御通行被為 成候二付諸事留書	

『新修茨木市史 史料集14 村明細帳』

村明細帳			摂津国島下郡上野村文書		
節-史料番号	表題	年月日	番号	表題	
7-14	上野村諸色覚帳	宝永3年8月	303	摂州嶋下郡上野村諸色覚帳	
7-15	上野村明細帳	享保3年3月	53	明細帳 扣	
7-19	上野村御除料明細帳(控)	延享3年正月	40	御除料明細帳 扣	
7-20	上野村御除料明細帳	延享3年正月	302	御除料明細帳	